

令和 7 年度

事業報告書



公益財団法人 東京都公園協会
Tokyo Metropolitan Park Association

設立趣意書

今次戦争によりほとんど壊滅状態に帰した東京都の公園緑地施設は、その後の復興計画により年々相当額の都費を計上して不休の努力を続けているが、当局及び識者の見るところによれば、これが完全なる復旧には少なくとも十数年の時日を要するであろうと言われている。国家並に地方財政の不健全なる今日、その緊急度においてとかく公園緑地事業が軽視せられる傾向にあることは、又止むを得ないとしなければならない。

しかし乍ら一方に於て、国民の体位向上^{あるい}或は戸外教養施設としての公園緑地の急速なる確保は、一般社会与論として日を追うて昂^{たか}まるばかりでなく、明朗健全にして軽便安易なる戸外娯楽施設を公園緑地に求めることが、沈滞した社会道義を向上し、都市生活の苦悩を払拭する唯一の捷徑^{しょうけい}であることを知れば、吾人^{ごじん}は官民の別を問うことなく、相互の都市生活問題として之が促進充実を図るべき責務を痛感する次第である。

本協会はかかる見解の下に、広く有識者の理解ある協力を得て東京都の公園緑地事業及び関係事業を後援し、利用本位の都民サービスに重点を置くと共に、進んでその積極的発展に貢献したいと期するものである。

(昭和 29 年 1 月)

目 次

第1 概要

1	経営理念	2
2	基本方針	3
3	中期経営計画	4
4	事業運営の概要	6
5	事業報告総括表	8
6	正味財産増減の概要	9
7	資産の概要	10
8	基本財産及び基金	10
9	協会の組織	
	(1) 協会の機構	11
	(2) 組織別職員数	13
10	協会機関の活動	
	(1) 評議員会	14
	(2) 理事会	14
	(3) 監事監査	16
	(4) 評議員選定委員会	16
	(5) 東京都都市緑化基金運用委員会	17

第2 主な事業報告内容

1	公1 事業	
	(1) 普及・都民交流事業	18
	(2) 総合カレッジ事業	29
	(3) サポーター基金事業	33
	(4) 公園運営事業	36
	(5) 庭園運営事業	49
	(6) 霊園・葬儀所運営事業	51
	(7) 技術関連事業（事業開発、維持管理、技術管理）	56
	(8) 公園用地取得事業	59
	(9) 施設一覧	60
2	公2 事業	
	(1) 都市緑化基金の造成、管理及び運用	62
3	公3 事業	
	(1) 水辺魅力アップ事業	69
	(2) 水上バス活用事業	70
	(3) 舟運活性化事業	73
	(4) 河川・水辺保全事業	75
4	収益事業	
	(1) 公園収益事業	78
	(2) 水辺収益事業	84
5	共通事業	
	(1) 災害対応力の向上	85
	(2) 情報発信	85
	(3) 内部管理	86

第1 概要

1 経営理念

使命 Mission

東京のまちを花と緑で豊かにするとともに、公園と水辺を安全で快適に保ち、時代に先駆けた魅力の創出に挑戦し続けます。

そして、人々が安らぎとゆとり、生きる喜びを感じられる場を提供します。

目指す方向 Vision

○誰もが緑と水に親しみ思い思いに過ごせるように、様々なニーズに応えるとともに、そのひと時がかけがえのない体験となるよう、最高のおもてなしでお迎えします。

○大規模災害時にいのちを守る場所としての機能を発揮できるよう、地域とともに災害対応力の向上を図ります。

○公園や水辺からまちを見つめ、人々とつながり、コミュニティの形成や協働を通して、住みよい地域づくりに貢献します。

○生物多様性に配慮しながら、都市の環境資源である緑地や水辺を守り育てることで、持続可能な東京のまちづくりに貢献します。

○公園や庭園、水辺の魅力を積極的に発信することにより、都市における緑と水の大切さと歴史、文化を国内外へ広めていきます。

わたしたちが大切にすること Values

いつも誠実に	Honesty
相手をおもいやり	Kindness
熱意をもって	Passion
一步を踏み出す	Advance

2 基本方針

都市の公園緑地と水辺は、都市に暮らす人々に季節感などの潤いを与えるだけでなく、生活の質を高め、より豊かで安全な都市生活を実現するうえで欠かすことのできないものである。

東京都公園協会は、設立以来、東京の公園緑地と水辺の利活用を通じて、都民生活に安らぎとゆとりをもたらすとともに、利用者サービスの向上に努めてきた。

また、常に時代の変化に対応し、公園緑地と水辺の防災機能の発揮や地域連携の促進、多面的な活用に取り組む等の事業展開を図ってきた。

これからも、経営理念に基づき、公益財団法人及び指定管理者、政策連携団体すべての視点から公園緑地と水辺のポテンシャルの発揮に取り組み、更に素晴らしい状態で未来に引き継いでいく。

<公益財団法人として>

都市緑化、公園緑地、河川及び水辺環境に関する事業を通して、社会のニーズを満たし、都民の利益の増進に寄与する。

<指定管理者として>

利用者の多様なニーズに応え、質の高いサービスの提供を図るため、地域の人々と共に創意工夫を凝らし、効果的・効率的に都立公園等を管理運営していく。

<政策連携団体として>

都庁グループの一員として、都が掲げる政策の実現を図るため、自律的経営を促進するとともに、当協会が持つ知識・技術・経験を活かし、公園や河川の安全・安心の確保と魅力の向上を図る。

公益財団法人東京都公園協会 SDGs 宣言

(令和3年4月1日)

わたしたちは『持続可能な2030年までの開発目標(SDGs)』に賛同し、持続可能な社会の実現に向けて貢献いたします。



わたしたちは、SDGsの様々な課題に応え、東京の魅力向上する緑と水の空間を生み出します。

3 中期経営計画

当協会では、令和 6 年 4 月に「中期経営計画 NEXT STEP 2028」を策定した。

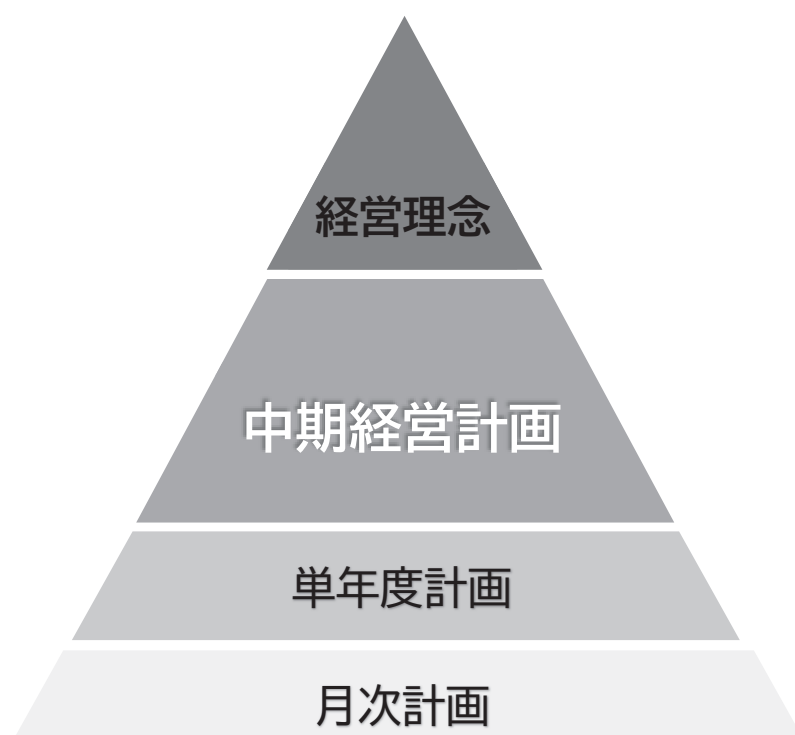
これは、経営理念を実現させるため、令和 6 年度から令和 10 年度までの 5 年間を計画期間とし、5 年後に目指す姿を「公園緑地・水辺を基点とした地域・まちづくりのパートナー」と定め、中長期的な視点から当協会の方向性と戦略を示したものである。この中期経営計画に基づき、インバウンドへの柔軟な対応や災害対応力の強化、質の高い維持管理と収益性の向上など、着実に成果を上げてきた。

しかし、近年の経済情勢の変動や深刻な人材不足に加え、都市インフラとしての公園の老朽化の顕在化等、当協会を取り巻く社会環境の変化が著しいことから、令和 8 年 3 月には「中期経営計画 NEXT STEP 2030」として、令和 12 年度までの 5 カ年計画への改訂を行った。

中期経営計画は、社会環境の変化を見据えながら、持続的成長に向けた活動の推進と、既存活動の維持・改善を図る礎となる。組織一丸となって本計画を着実に推進し、成長のための活動のブラッシュアップを続けることで、これからも未来を切り拓いていく。

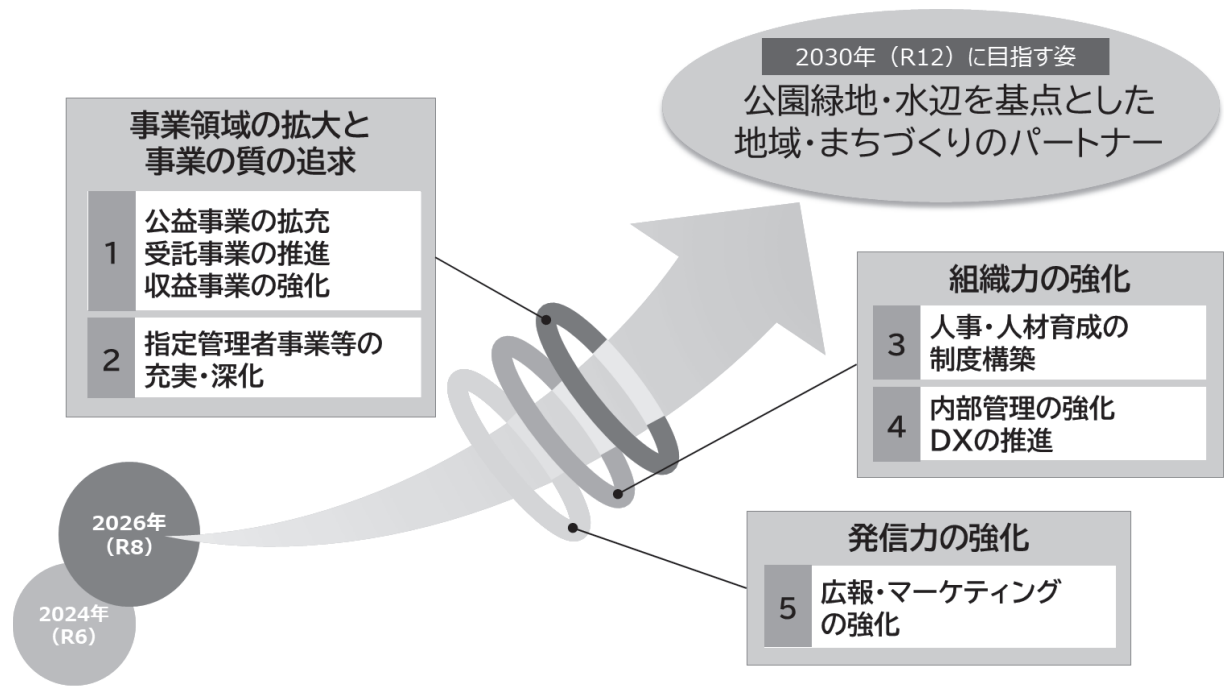
中期経営計画の位置づけ

中期経営計画は、単年度の事業計画書や複数年の指定管理者事業計画も含めて、公園協会の目指す姿、方向性を示したものである。



目指す姿と戦略の体系

令和 12 年に目指す姿を「公園緑地・水辺を基点とした地域・まちづくりのパートナー」と定め、「事業領域の拡大と事業の質の追求」「組織力の強化」「発信力の強化」の 3 つを基本方針として取り組んでいく。



基本方針	基本戦略	個別戦略
事業領域の拡大と事業の質の追求	1 公益事業の拡充 受託事業の推進 収益事業の強化	1 人々と共に公園緑地と水辺を守り育てる仕組みの拡充 2 新しい事業・収益性向上への挑戦 3 多様化するニーズへの対応とインバウンド需要の獲得
	2 指定管理者事業等の充実・深化	1 施設の安全性・快適性の向上 2 防災力の向上 3 生物多様性の保全・環境への配慮
組織力の強化	3 人事・人材育成の制度構築	1 人事制度の見直し 2 人材育成の強化
	4 内部管理の強化 DXの推進	1 ガバナンスの強化 2 業務のシステム化
発信力の強化	5 広報・マーケティングの強化	1 戦略的な事業PRの展開 2 緑と水、協会の魅力を伝える取組

(「中期経営計画 NEXT STEP 2030」より抜粋)

4 事業運営の概要

令和 7 年度の事業運営にあたっては、経営理念の実現に向けて「中期経営計画 NEXT STEP 2028」を着実に達成すべく、基本方針の下、次に掲げる 5 つの基本戦略に基づく取組を行った。

東京の公園緑地と水辺は、都民の憩いの場として日常的に親しまれるとともに、インバウンド需要の高まりにより、多くの利用者を迎えた。公園緑地・水辺における安全・安心の維持のため、日常的な施設維持管理を実行しつつ、夏の記録的な猛暑に対しては、暑熱対策の強化や木陰や水辺がもたらす涼やかな環境の確保に注力した。

また、施設の特性や地域の資源を生かしたイベント、体験型プログラム、SNS 等を活用したタイムリーな情報発信により、多様なニーズに応える新たな魅力づくりを進めた。さらに、収益事業や公益事業を通じて、質の高いサービス提供を行うとともに、緑と水辺を守り育てる取組を推進した。

加えて、防災公園グループ等 5 グループ（40 施設）について、特命による選定を受け、令和 8 年度以降も引き続き指定管理事業を行うことが決定された。

一方で、物価上昇や労働人口減少といった経営課題に対応するため、DX による業務効率化や人事制度の見直しを進め、組織運営の強化に努めた。

引き続き、東京にふさわしい風格と魅力を備えた公園緑地・水辺の創出と、これらを基点とした地域・まちづくりの実現に向け、組織一丸となって取り組んでいく。

基本戦略

1 公益事業の拡充・受託事業の推進・収益事業の強化

公益財団法人として公益事業を多方面に展開し、都市緑化とその普及啓発をより一層推進するために、人々と共に公園緑地や水辺を守り育てる仕組みの拡充や、利用者ニーズに的確に応える事業を展開し、社会の要請に応える。

また、新しい事業・ビジネスモデルへの挑戦や、公園緑地や水辺のポテンシャルを活かした魅力的な取組の充実を図る。加えて、旅行業の積極的活用、インバウンド需要の獲得を図る一方で、事業効率や収益確保の観点から、業務及び実施体制の見直しを間断なく進めていく。

さらに、政策連携団体として「東京グリーンビズ」に取り組み、生物多様性保全、緑を活かした取組、公園整備の推進等を通じて緑豊かな都市環境づくりに貢献し、社会に期待されている役割を果たしていく。

2 指定管理事業等の充実・強化

公園緑地と水辺の管理運営に求められる、自然豊かな緑の散策路、ベンチやトイレ等基本的な施設の快適性に加え、インクルーシブの観点から、誰もが等しく楽しめる空間づくりや子育ての支援、地域のコミュニティ形成等の充実・強化を図る。

これまで公の施設の管理運営により培ってきた知識、技術、経験を十分に活用し、安全で快適な空間の維持を図りつつ、カーボンニュートラルやネイチャーポジティブの実現に向けた配慮を推し進めていくことにより、人々に上質な公園緑地と水辺を提供する。

また、公園や水上バスが防災上重要な役割を果たせるよう、発災時に備えて地域の人々や関係団体と連携し、災害対応力の向上を図っていく。

3 人事・人材育成の制度構築

社会環境の変化に柔軟に対応し、多種多様なニーズに応え、一段高いレベルのサービスを提供できる人材の育成を計画的に推進していく。

あわせて、人事制度の見直しをはじめとする職員の働き方改革に取り組み、職員のエンゲージメントを向上させ、組織力を高めていく。

4 内部管理の強化、DXの推進

東京都政策連携団体として、都民からの信頼に応えるべく、コンプライアンスを徹底するとともに、公正かつ効率的な支出に努めることで財務基盤の安定を目指し、透明性の高い法人運営を行う。

また、ITの活用、DXの推進により、お客様サービスの向上とともに、業務の効率化と働き方の改善を図る。

5 広報・マーケティングの強化

公園緑地と水辺の魅力向上や、緑と水の価値の普及啓発のため、利用者ニーズの把握や新規サービスの提供、情報発信等に取り組む。

そして、多様化するニーズに対応し、利用者の傾向を分析・再構築することで、マーケティング機能の強化を図り、人々の期待に応える事業を展開していく。

また、国内外への広報活動を広く、戦略的に展開し、さらなる利用者やインバウンドの獲得を目指す。併せて、東京の公園緑地と水辺の有する価値、各種事業やグリーンビズ等の取組を多くの人々に伝えることで、公園協会の存在意義をさらに高めていく。

5 事業報告総括表

(単位：千円)

公益収益区分	事業区分	事業明細	事業規模
公益目的事業※3	公 1 事業	普及・都民交流事業※1	309,239
		総合カレッジ事業	113,726
		サポーター基金事業	27,616
		公園運営事業※1	10,705,322
		庭園運営事業	1,269,374
		用地取得事業	62,449
		霊園・葬儀所運営事業	2,544,422
		公 1 事業 計	15,032,148
	公 2 事業	緑化助成	20,960
		緑化普及	36,249
		公 2 事業 計	57,209
	公 3 事業	水辺魅力アップ事業	2,575
水上バス活用事業		263,066	
河川・水辺保全事業※2		1,543,277	
公 3 事業 計		1,808,918	
	公益目的事業（事業費） 計	16,898,275	
収 益 事 業※3	公園収益事業	常設売店	1,288,757
		その他売店・飲食店等	777,965
		自動販売機	347,583
		スポーツランド	44,237
		パークトレイン	53,158
		ボート場	1,294
		駐車場	2,259,692
		その他公園収益	259,560
		公園収益事業 計	5,032,246
	水辺収益事業	水辺駐車場	65,158
		水辺収益事業 計	65,158
		収益事業（事業収益） 計	5,097,404
事業規模合計			21,995,679

※1 「普及・都民交流事業」及び「公園運営事業」には、「技術関連事業」を含む。

※2 「河川・水辺保全事業」には、「舟運活性化事業」を含む。

※3 公益目的事業は「事業費」、収益事業は「受取補助金等を除く事業収益」を記載。

6 正味財産増減の概要

(1) 一般正味財産の部

(単位：千円)

項 目	公益目的 事業会計	収益事業等 会 計	法人会計	合 計
経常収益	16,472,447	5,098,871	748	21,572,065
経常費用	16,898,274	4,480,694	30,965	21,409,934
当期経常増減額	△425,828	618,177	△30,218	162,132
当期経常外増減額	△5,542	△1,131	0	△6,673
他会計振替額	305,278	△335,496	30,218	0
税引前当期一般正味財産増減額	△126,092	281,550	0	155,458
法人税等				98,137
当期一般正味財産増減額				57,321
一般正味財産期首残高				5,676,288
一般正味財産期末残高				5,733,609

(2) 指定正味財産の部

(単位：千円)

当期指定正味財産増減額	23,243
指定正味財産期首残高	3,002,117
指定正味財産期末残高	3,025,360

(3) 正味財産期末残高

(単位：千円)

正味財産期末残高	8,758,968
----------	-----------

7 資産の概要

令和8年3月31日現在（単位：円）

区 分	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	計
流 動 資 産	6,209,127,592	3,336,940,645	734,200	9,546,802,437
基 本 財 産	344,651,806	—	—	344,651,806
特 定 資 産	3,638,310,264	140,833,583	—	3,779,143,847
その他固定資産	451,897,681	618,231,006	—	1,070,128,687
資 産 計	10,643,987,343	4,096,005,234	734,200	14,740,726,777

8 基本財産及び基金

令和8年3月31日現在（単位：円）

区 分	金 額
基 本 財 産	344,651,806
緑 化 基 金	2,959,647,269
計	3,304,299,075

9 協会の組織

(1) 協会の機構

協会の機構の組織及び任務は次のとおりである。なお、令和8年3月31日現在、専務理事及び名誉顧問は設置していない。

法定機関

ア 評議員会 13名

役 職	名 前	役 職	名 前
評 議 員	青山 佳世	評 議 員	富田 竜馬
評 議 員	荒井 芳則	評 議 員	中島 宏
評 議 員	おじま 紘平	評 議 員	平野 啓子
評 議 員	鈴木 勝	評 議 員	藤崎 こうき
評 議 員	田代 順孝	評 議 員	前川 耀男
評 議 員	土屋 十囀	評 議 員	宮瀬 英治
評 議 員	東野 寛		

イ 理事会 11名

役 職	名 前	役 職	名 前
理 事 長	矢岡 俊樹	理 事	高梨 雅明
常 務 理 事	笹沼 理成	理 事	谷川 真理
常 務 理 事	植村 敦子	理 事	羽生 冬佳
理 事	延與 桂	理 事	松川 淳子
理 事	進士 五十八	理 事	本木 一彦
理 事	関根 正人		

ウ 監事 2名

役 職	名 前	役 職	名 前
監 事	斉藤 有	監 事	島 博文

エ 会計監査人

役 職	名 前
会 計 監 査 人	大光監査法人

任意機関

オ 評議員選定委員会 5名

役 職	名 前	役 職	名 前
委 員 長	中島 宏	委 員	島 博文
委 員	舟引 敏明	委 員	城田 峰生
委 員	山田 正		

カ 東京都都市緑化基金運用委員会 15名

役 職	名 前	役 職	名 前
委 員	榎園 弘	委 員	細谷 恒夫
委 員	大場 淳一	委 員	本木 一彦
委 員	岡本 学	委 員	山口 隆子
委 員	金子 忠一	委 員	矢岡 俊樹
委 員	関 威	委 員	笹沼 理成
委 員	高須 光代	委 員	植村 敦子
委 員	高梨 雅明	委 員	城田 峰生
委 員	棚野 良明		

キ 名誉顧問 必要がある場合に設置する。理事長の諮問にこたえる。

(2) 組織別職員数

令和8年3月31日現在(単位:人)

所属	協会固有				都派遣	合計
	一般職員	契約職員	非常勤契約職員	小計	職員	
総務部	36	11	0	47	3	50
総務課	10	6	0	16	2	18
情報システム担当課長	1	0	0	1	0	1
経営改革担当課長	1	0	0	1	0	1
人事課	14	0	0	14	0	14
人材育成担当課長	1	0	0	1	0	1
財務課	9	4	0	13	0	13
安全担当部長	0	1	0	1	0	1
水辺事業部	15	48	1	64	5	69
調整課	7	12	1	20	5	25
技術担当課長	0	1	0	1	0	1
水辺ライン課	7	7	0	14	0	14
運航管理担当課長	0	1	0	1	0	1
河川事業支援課	1	26	0	27	0	27
公園事業部	240	297	91	628	46	674
事業管理課	85	113	37	235	5	240
事業企画担当課長	1	0	0	1	0	1
公園改革担当課長	1	0	0	1	0	1
事業開発担当課長	1	0	0	1	0	1
防災担当課長	0	1	0	1	0	1
維持管理担当課長	0	1	0	1	0	1
都市部南部エリア担当課長	1	0	0	1	0	1
都市部北部エリア担当課長	1	0	0	1	0	1
多摩丘陵エリア担当課長	1	0	0	1	0	1
防災区部西エリア担当課長	1	0	0	1	0	1
防災区部東エリア担当課長	1	0	0	1	0	1
防災多摩部エリア担当課長	1	0	0	1	0	1
日比谷公園	1	6	0	7	3	10
代々木公園	3	7	3	13	4	16
木場公園	2	3	1	6	0	6
葛西臨海公園	8	11	2	21	0	21
小金井公園	6	6	4	16	2	18
神代植物公園	14	9	2	25	10	35
公益事業推進課	9	5	0	14	0	14
緑と水の市民カレッジ事務局	6	4	0	10	0	10
技術管理課	12	11	0	23	1	24
営業課	15	22	0	37	0	37
営業担当課長	1	0	0	1	0	1
文化財庭園課	27	40	4	71	14	85
霊園課	10	13	6	29	0	29
霊園改革担当課長	1	0	0	1	0	1
雑司ヶ谷霊園	10	15	19	44	0	44
多磨霊園	9	14	12	35	0	35
瑞江葬儀所	6	14	1	21	2	23
用地取得課	6	0	0	6	4	10
技術管理担当部長	0	0	0	0	1	1
防災担当部長	0	1	0	1	0	1
合計	291	356	92	739	54	793

10 協会機関の活動

(1) 評議員会

定時評議員会	開催日	令和7年6月27日(金) 午後1時30分
	開催場所	東京都公園協会本社10階A・B会議室及びオンライン会議
	決議事項	①令和6年度決算(案)の承認について(承認) ②常勤理事報酬等支給基準の改正等について(可決) ③理事の選任について(可決) ④定款の変更について(可決) ⑤会計監査人選任について(可決)
	報告事項	①令和6年度事業報告について ②令和7年度事業計画について ③令和7年度収支予算並びに令和7年度資金調達及び設備投資の見込みについて
	報告事項	①令和6年度事業報告について ②令和7年度事業計画について ③令和7年度収支予算並びに令和7年度資金調達及び設備投資の見込みについて
決議の省略	開催日	令和8年3月11日(水)
	開催場所	郵送による書面開催
	決議事項	①理事の選任について(可決)
決議の省略	開催日	令和8年3月31日(火)
	開催場所	郵送による書面開催
	決議事項	①監事の選任について(可決)

(2) 理事会

決議の省略 (第1回)	開催日	令和7年5月1日(木)
	開催場所	郵送による書面開催
	決議事項	①東京都都市緑化基金運用委員会の委員の選任について(可決)
	報告事項	なし
定例理事会 (第2回)	開催日	令和7年6月11日(水) 午前10時00分
	開催場所	東京都公園協会本社10階A・B会議室及びオンライン会議
	決議事項	①令和6年度事業報告(案)の承認について(承認) ②令和6年度決算(案)の承認について(承認) ③評議員候補者の評議員選定委員会への推薦について(可決) ④令和7年度定時評議員会の開催について(可決)
	報告事項	①常勤理事の職務執行状況報告について
	報告事項	①常勤理事の職務執行状況報告について

決議の省略 (第3回)	開催日	令和7年6月27日(金)
	開催場所	郵送による書面開催
	決議事項	①理事長の選定について(可決) ②常勤理事の報酬支給額の改定について(可決)
	報告事項	なし
決議の省略 (第4回)	開催日	令和7年10月30日(木)
	開催場所	郵送による書面開催
	決議事項	①評議員候補者の評議員選定委員会への推薦について(可決)
	報告事項	なし
決議の省略 (第5回)	開催日	令和8年1月30日(金)
	開催場所	郵送による書面開催
	決議事項	①東京都都市緑化基金運用委員会の委員の選任について(可決)
	報告事項	なし
決議の省略 (第6回)	開催日	令和8年2月26日(木)
	開催場所	郵送による書面開催
	決議事項	①令和7年度第2回評議員会の開催について(理事の選任)(可決)
	報告事項	なし
定例理事会 (第7回)	開催日	令和8年3月26日(木) 午後3時00分
	開催場所	東京都公園協会本社10階A・B会議室及びオンライン会議
	決議事項	①令和8年度事業計画(案)の承認について(承認) ②令和8年度収支予算(案)並びに令和8年度資金調達及び設備投資の見込み(案)の承認について(承認) ③「財務会計規程」及び「特定費用準備資金等取扱規程」の改正案の承認について(承認) ④「事務局の組織に関する規程」の改正案の承認について(承認) ⑤「給与規程」及び「就業規則」等の改正案の承認について(承認) ⑥「退職給与金並びに死亡給与金支給規程」の改正案の承認について(承認)
	報告事項	①中期経営計画の改訂について ②常勤理事の職務執行状況報告について

決議の省略 (第8回)	開催日	令和8年3月31日(火)
	開催場所	郵送による書面開催
	決議事項	①令和7年度第3回評議員会の開催について(監事の選任) (可決) ②東京都都市緑化基金運用委員会の委員の選任について(可決)
	報告事項	なし

(3) 監事監査

定期監事監査	開催日	令和7年6月5日(木) 午前10時00分
	開催場所	東京都公園協会本社9階D会議室
	監査内容	①令和6年度事業報告 ②令和6年度決算概要 ③令和6年度内部通報案件
随時監事監査	開催日	令和7年12月18日(木) 午前9時30分
	開催場所	東京都公園協会本社9階D会議室
	監査内容	①令和7年度事業計画進捗状況について ②会計監査人による令和7年度中間決算監査状況について(報告) ③常勤理事の職務執行状況について

(4) 評議員選定委員会

第1回	開催日	令和7年6月20日(金) 午後4時00分
	開催場所	東京都公園協会本社9階D会議室
	議 題	・評議員の選任について(可決)
第2回	開催日	令和7年11月17日(月) 午後3時00分
	開催場所	東京都公園協会本社9階D会議室
	議 題	・評議員の選任について(可決)

(5) 東京都都市緑化基金運用委員会

第1回	開催日	令和7年6月3日(火) 午後2時00分
	開催場所	東京都公園協会本社10階A・B会議室及びオンライン会議
	審議事項	① 令和6年度東京都都市緑化基金事業報告(案)について(承認) ② 令和6年度公益目的事業会計都市緑化基金収支決算(案)について(承認)
第2回	開催日	令和8年3月12日(木) 午後2時00分
	開催場所	東京都公園協会本社10階A・B会議室
	審議事項	① 令和8年度東京都都市緑化基金事業計画(案)について(承認) ② 令和8年度公益目的事業会計都市緑化基金収支予算(案)について(承認)

第2 主な事業報告内容

1 公1事業

凡例

本文中の記号は次のとおり

【新】 …令和7年度新規事業

【中計】 …中期経営計画記載事業

● …令和7年度重点事業

(1) 普及・都民交流事業

公園緑地や水辺は、都民が快適に楽しく、安心して過ごせる憩いの場であるとともに、クールアイランド効果による都市環境の緩和や、美しい都市景観、多様な生き物の生育空間、災害時の様々な役割など、都民生活に必要不可欠な都市インフラである。

都民への多様な活動の場を提供するため、本事業では、すべての都立公園・河川等で活動する都民・企業・NP0等と連携を図りながら、多くの都民が参加できる多様なプログラムの提供や都民協働の推進を図った。

また、江戸、明治から受け継がれてきた独自の公園・庭園文化や歴史・文化資源を掘り起こすとともに、東京に残された貴重な緑と水の魅力を国内外に広く発信し、利用の促進を図った。

① 都民協働事業

- 【中計】 ボランティア支援強化策として、ボランティア助成制度拡充、スキルアップ支援、広報PR強化を実施していくことを決定
- ・ 都立公園及び霊園を対象にボランティア団体の活動費の一部について助成金を交付（表1）
- ・ ボランティア団体の利便性向上を目指し、助成金申請手続等のDXを推進
- ・ ボランティア団体のニーズに基づき、花壇管理・自然観察・団体運営等のテーマに沿った講習会を5回実施し、ボランティア参加者のスキルアップに寄与
- ・ 都立公園・庭園・霊園で活躍するボランティア団体7件の取材をし、ホームページ等にて活動報告をPR
- ・ 東京都共催によるボランティア活動報告会を都立公園ボランティアと河川ボランティアが一緒に参加する形で実施

② 都立公園や水辺を基点とした利用促進

- 【新】 代々木公園サイクリングセンターを改修し、民間連携により専門性を活かした「pedalico（ペダリコ）」として12月23日にリニューアルオープン、1～3月前年度比15%利用者が増加
- 【中計】 越中島等で隅田川テラスの恒常的な利活用方法の検討とさらなる賑わいづくりを実施
- 【中計】 隅田川テラスの更なる賑わいづくりを行うため、東京都・江東区・地域関係者と連携し、越中島地区の特例占用を開始
- ・ 緑と水の発展・振興を図るため、公園緑地等に係る企業、NP0、団体が開催するイベント事業等に協力
- ・ 隅田川沿川地域の企業等と連携して、恒常的な隅田川テラスの利活用方法を検討すると

- ともに、隅田川の水辺を利活用した「すみだがわオープンテラス」等を 10 月 25 日（土）・26 日（日）に実施（両日雨天のため 25 日は 100 名来場、26 日は中止）
- ・ 市民・企業・団体等の参加を得て、「花とみどりの力」が持つ可能性を世界へ発信するイベント「第 23 回日比谷公園ガーデニングショー2025」を 10 月 18 日（土）～26 日（日）に開催、9 日間で約 13 万人が来場
 - ・ 子どもがのびのびと安心して遊べる木場キッズリウムを運営し、親子で自然に触れ合いながら楽しめるプログラムを開催（参考 1）
 - ・ 広く都民が楽しめるサイクリングセンターを運営し、自転車教室等を開催【代々木等 3 公園】（参考 2）
 - ・ ボランティア活動の活性化を図り、東京都の水辺空間の魅力向上のため、花守さんの活動支援、河川環境保全を目的とした活動を行うボランティア団体に助成金を支給（表 2、表 3）
 - ・ 都立・国公立・民間等の庭園により設立された「東京の日本庭園おもてなし協議会」を東京都と協力して運営し、春及び秋の「いい庭キャンペーン」リーフレットの制作・配布を行い、東京の庭園の魅力を PR

③ 緑と水に関する出版

- 【新】専門誌『都市公園』のデジタルブック化に向けた準備を実施
- 【中計】文化財庭園の復元等新たな魅力を盛り込んだ庭園ガイドブックの改訂版を発行、デジタル化についての検討を実施
- ・ 新タイトルとして、東京庭園ライブラリー『浜離宮恩賜庭園』を発行
- ・ 時流に沿ったタイムリーなテーマで特集を組むとともに、都立公園及び区市町村の公園の整備・管理や技術を発信する専門誌『都市公園』を発行
- ・ 都立公園の花の見ごろを伝える「花のカレンダー2026」を発行

（表 1）公園友の会登録団体（148 団体）／助成金交付団体（全 113 団体・総額 13,354,500 円）

設置公園名		団 体 名		主な助成対象事業	助成額 (円)
1	日比谷公園	1	NP0 法人日本トピアリー協会	花壇の植栽手入れ	226,000
		2	日比谷公園花のボランティア	花壇の植栽手入れ	44,000
		3	日比谷花の会	花壇の植栽手入れ	36,000
		4	日比谷チームクリスマスローズ	花壇の植栽手入れ	58,000
2	芝公園	5	森元みどりをたのしむ会	—	—
		6	サンスターループ	—	—
		7	クリーンナップフロンティア	環境保全活動	97,000
3	青山公園	8	青山公園サクラの会	花壇の植栽手入れ	55,000
		9	Stump Garden	花壇の植栽手入れ	162,000
4	林試の森公園	10	森のアトリエ	—	—
		11	ユーカリガーデン	花壇の植栽手入れ	76,000

5	蘆花恒春園	12	森ねこいる会	—	—
		13	ホリデークラフト	—	—
		14	NP0 法人蘆花会	—	—
		15	NP0 法人芦花公園花の丘友の会	花壇の植栽手入れ	298,000
		16	蘆花恒春園ワニクラブ	ドッグランの維持管理	134,000
6	祖師谷公園	17	芦花公園しあわせの野音の会	野外コンサート開催等	30,000
		18	祖師谷公園友の会ボピークラブ	花壇の植栽手入れ	237,000
		19	ハーブ木曜友の会	花壇の植栽手入れ	117,000
7	戸山公園	20	祖師谷公園樹木の会	—	—
		21	新宿・戸山プレイパークの会	プレイパーク整備・運営	132,000
		22	心やすらぐ花壇をつくる会	花壇の植栽手入れ	227,000
		23	【個人ボランティア】	花壇の植栽手入れ	45,000
		24	陽だまりぽかぽか	—	—
		25	戸山公園フラワークラブ	花壇の植栽手入れ	98,000
		26	戸山楽しい花壇部	—	—
		27	内藤とうがらしプロジェクト Farm	—	—
8	善福寺公園	28	大久保地区協議会	—	—
		29	善福寺公園 剪定班	—	—
		30	善福寺公園友の会クリーン部会	—	—
		31	善福寺公園友の会白寿会	花壇の植栽手入れ	33,000
		32	自然愛護会杉並	保護区内通路整備等	49,000
		33	善福寺公園友の会トロールの森実行委員会	—	—
		34	善福寺プレーパークの会	—	—
		35	杉並区いきいきクラブ井荻万寿美会	花壇の植栽手入れ	30,000
		36	善福寺公園植物勉強会	—	—
		37	どんぐりピクニック	—	—
9	浮間公園	38	善福寺公園植生保護班	—	—
		39	フィレールラビッツ浮間	—	—
10	赤塚公園	40	月まち倶楽部	イベント開催・協力	156,000
		41	みどりの手	—	—
		42	いたばし水とみどりの会	—	—
		43	NP0 法人いた・エコ・ネット	—	—
		44	赤塚公園ニリンソウを守る会	—	—
		45	徳丸北野神社田遊び保存会	—	—

		46	いたばし野鳥クラブ	—	—
11	石神井公園	47	練馬に自然を育む会	野草観察園の手入れ	122,000
		48	石神井・冒険遊びの会	—	—
		49	石神井公園野鳥と自然の会	水辺観察園管理等	87,000
		50	東京練馬西ライオンズクラブ	—	—
		51	石神井絵を描く友の会	—	—
12	大泉中央公園	52	大泉中央公園いずみの会	花壇の植栽手入れ	27,000
		53	PON	—	—
13	小山田緑地	54	NP0 法人鶴見川源流ネットワーク	草地植生調査等	14,000
		55	鶴見川源流自然の会	環境保全活動	15,000
		56	梅木窪の会	自然観察会等	22,000
		57	小山田緑地田んぼ友の会	畑作・稲作活動	30,000
		58	里山倶楽部	—	—
14	小山内裏公園	59	小山内裏公園花壇グループ	花壇の植栽手入れ	87,000
		60	小山内裏公園谷戸山の会	雑木林の手入れ等	79,000
		61	小山内裏公園わんわんサポーターズ	ドッグランの維持管理	30,000
		62	小山内裏公園巡回パトロールグループ	—	—
		63	小山内裏公園どんぐり分校	—	—
		64	小山内裏公園畑グループ	畑作・農作活動等	115,000
15	桜ヶ丘公園	65	桜ヶ丘公園雑木林ボランティア	自然保全整備活動等	189,000
		66	都立桜ヶ丘公園ドッグランサポーターズの会	—	—
16	桜ヶ丘公園 (平山城址・長沼)	67	丘陵地ボランティア	—	—
17	代々木公園	68	代々木公園ボランティア	花壇の植栽手入れ等	214,000
		69	武蔵野バラ会	花壇の植栽手入れ等	89,000
		70	NP0 法人森のライフスタイル研究所	—	—
		71	代々木公園ガーデニングクラブ	花壇の植栽手入れ	96,000
		72	NP0 法人日本コミュニティーガーデニング協会	花壇の植栽手入れ等	33,000
		73	円形花壇ボランティア	花壇の植栽手入れ	238,000
18	砧公園	74	砧パークアカデミー	花壇の植栽手入れ等	276,000
19	善福寺川緑地	75	善福寺川さくらの会	花壇の植栽手入れ等	83,000
		76	すぎなみ園芸療法クラブ	花壇の植栽手入れ	89,000
20	和田堀公園	77	FIT 杉並会	—	—
		78	済美山グリーンキープ (S.G.K)	—	—

		79	杉並ねっこワーク	プレーパーク運営・開催	91,000
21	城北中央公園	80	すみれ会	花壇の植栽手入れ	74,000
		81	城北公園・四季の会	自然観察会開催、普及啓発活動等	11,000
		82	城北 DOGWAN	ドッグランの維持管理・清掃、啓発活動	200,000
22	光が丘公園	83	光が丘公園花壇ボランティアの会	花壇の植栽手入れ	208,000
		84	市民団体光が丘プレーパーク	プレーパーク運営・開催	282,000
		85	ツリーマスタークライミングアカデミー・南関東ブロック（木登り体験の会）	—	—
		86	NP0 法人生態工房	環境保全活動等	180,000
		87	NP0 法人みどり環境ネットワーク！	自然観察会開催等	100,000
		88	光が丘カントウタンポポのなかま	環境保全活動等	28,000
		89	屋敷森の会	—	—
		90	一般社団法人水と緑と命のネットワーク	花壇の植栽手入れ	51,000
23	木場公園	91	木場公園友の会	花壇の植栽手入れ等	262,000
		92	木場公園ドッグランサポーターズ	ドッグランの維持管理	44,000
		93	木場プレーパークぼうけん隊	プレーパーク運営・開催	33,000
		94	木場公園見守り隊	花壇の植栽手入れ等	42,000
		95	木場こどものにわネットワーク	—	—
24	汐入公園	96	汐入公園ハーブボランティア	花壇の植栽手入れ等	123,000
25	舎人公園	97	舎人公園ボランティア花壇の会	花壇の植栽手入れ、イベント協力	104,000
		98	舎人 DOGRUN サポートクラブ	ドッグランの維持管理等	502,000
		99	舎人公園ボランティア鳥の会	野鳥調査	110,000
26	水元公園	100	水元グリーンプラザ友の会	花壇の植栽手入れ等	254,000
		101	水元公園ドッグランサポーターズ	—	—
		102	NP0 法人水元ネイチャープロジェクト	—	—
		103	NP0 法人葛飾動物愛護の会	—	—
		104	水元かわせみ倶楽部	環境保全活動等	146,000
		105	Forest Watchers 森林インストラクターの会	イベント（体験学習）開催等	83,000

		106	大自然塾クラブ	—	—
27	篠崎公園	107	篠崎公園花笑会	花壇の植栽手入れ、イベント協力	98,000
		108	篠崎公園ドックランサポーターズ	—	—
28	葛西臨海公園	109	葛西臨海公園グリーンボランティア	花壇の植栽手入れ	210,000
		110	葛西臨海公園鳥類園ひがた・たんぼ倶楽部	野鳥生息地保全活動等	260,000
		111	葛西東渚・鳥類園友の会	環境保全活動等	48,000
29	小金井公園	112	小金井公園樹木の会	樹木観察会・工作教室開催	142,000
		113	小金井公園ドッグランサポーターズクラブ	ドッグラン維持管理等	172,000
		114	小金井公園桜守の会	サクラの保護等	272,000
		115	小金井公園花の会	花壇の植栽手入れ	126,000
		116	小金井公園野鳥の会	—	—
		117	小金井公園汽車の会	SL 展示場の清掃、維持活動	96,000
30	武蔵野中央公園	118	武蔵野中央公園ガーデンサポーター	花壇の植栽手入れ	39,000
		119	グリーンパークフライヤーズ	—	—
		120	倶楽部原っぱ	—	—
		121	紙飛行機教室の会	—	—
31	武蔵野の森公園	122	調布飛行場の掩体壕を保存する会	普及啓発活動等	68,000
		123	武蔵野の森公園ひまわりの会	花壇の植栽手入れ、イベント協力	219,000
		124	府中野鳥クラブ	—	—
32	東村山中央公園	125	小菊の会	—	—
		126	東村山市小彼岸桜の会	サクラの保護等	30,000
33	東大和南公園	127	花葉心雑草の会	花壇の植栽手入れ等	245,000
34	秋留台公園	128	野草愛好会	—	—
35	神代植物公園	129	神代植物公園ガイドボランティアクラブ	自然教室開催等	78,000
36	浜離宮恩賜庭園	130	浜離宮庭園ガイドクラブ	ガイド活動等	73,000
		131	NP0 法人水辺と生物環境保全推進機構	—	—
37	旧芝離宮恩賜庭園	132	旧芝離宮恩賜庭園ガイドボランティアの会	ガイド活動等	39,000
38	小石川後楽園	133	小石川後楽園ガイドクラブ	ガイド活動等	82,000
		134	NP0 法人小石川後楽園庭園保存会	—	—

39	六義園	135	六義園ガイド倶楽部	ガイド活動等	66,000
40	向島百花園	136	墨田区朝顔愛好会	—	—
		137	墨田区ラジオ体操連盟向島地区	—	—
		138	百花園ガイドの会	ガイド活動等	86,000
41	清澄庭園	139	清澄庭園ガイド倶楽部	ガイド活動等	93,000
42	旧古河庭園	140	旧古河庭園ボランティアガイドの会	ガイド活動等	44,000
43	旧岩崎邸庭園	141	旧岩崎邸庭園ボランティアガイドの会茅町コンドル会	ガイド活動等	59,000
		142	金唐紙友の会	伝統文化啓発活動等	91,000
		143	花ふじフラワースクール	装飾用花展示等	53,000
44	殿ヶ谷戸庭園	144	殿ヶ谷戸庭園花の会	装飾用花展示等	30,000
		145	殿ヶ谷戸庭園ガイドボランティア	ガイド活動等	96,000
45	染井霊園	146	染井花の会	花壇の植栽手入れ	38,000
46	多磨霊園	147	野鳥と自然大好きクラブ	—	—
47	雑司ヶ谷霊園	148	としま案内人雑司ヶ谷	—	—

公園友の会登録団体以外の助成金交付団体

設置公園名		団 体 名		主な助成対象事業	助成額 (円)
1	井の頭恩賜公園	1	あか井の	ガイド活動	78,000
2	浅間山公園	2	浅間山自然保護会	雑木林の保全管理等	50,000
3	滝山公園	3	NPO 法人滝山城跡群・自然と歴史を守る会	竹林地等の手入れ等	134,000
4	東綾瀬公園	4	MKN 会	花壇の植栽手入れ	168,000
		5	東綾瀬公園ハーブボランティア	花壇の植栽手入れ	254,000
5	大島小松川公園	6	たんぽぽ	花壇の植栽手入れ	200,000
		7	大島小松川公園ガーデンボランティア	花壇の植栽手入れ	92,000
		8	都立大島小松川公園スケートボード愛好会 SSP	イベント開催・協力	42,000
6	宇喜田公園	9	宇喜田公園ハーブボランティア	花壇の植栽手入れ等	202,000
7	猿江恩賜公園	10	猿江恩賜公園友の会（花の会）	花壇の植栽手入れ	302,000
		11	猿江恩賜公園友の会（和ぎの会）	イベント開催・協力	78,000
8	亀戸中央公園	12	かめいど花の会	花壇の植栽手入れ	190,000
9	夢の島公園・熱帯植物館	13	夢の島公園・夢の島熱帯植物館ボランティア会	花壇の植栽手入れ等	133,000

10	野山北・六道山公園	14	武蔵村山自然に学ぶ会	植物の保全管理等	48,000
11	駒沢オリンピック公園	15	nohara GREEN MATE	花壇の植栽手入れ等	102,000
12	光が丘公園	16	一般社団法人 Smartgive	イベント開催・協力	577,500
13	水元公園	17	イネ科花粉症を学習するグループ	環境保全活動等	67,000
		18	みずもと自然観察クラブ	動植物の調査・保全活動	79,000
		19	水元田んぼの会	田んぼ作業	48,000
14	武蔵野の森公園	20	おはなしキャンプ	幼児向けイベント開催	197,000
15	神代植物公園	21	22 世紀の森づくり・神代	雑木林の手入れ	56,000
		22	神代植物公園ドッグランサポーターズ	ドッグラン維持管理等	71,000
16	雑司ヶ谷霊園	23	緑のこみちの会	花壇の植栽手入れ	30,000

(表 2) 隅田川花守さん支援講座

実施日		場 所	団 体 名	参加人数 (人)
1	11月5日(水)	両国橋上流左岸テラス	両国一丁目町会	18
2	11月5日(水)	両国橋上流左岸テラス	のぞみの家	5
3	11月6日(木)	中央大橋下流右岸テラス	越一婦人会	5
4	11月6日(木)	佃大橋上流右岸テラス	鉄砲洲ガーデンの会	6
5	11月7日(金)	佃大橋上流右岸テラス	明石幼稚園	26
6	11月10日(月)	両国橋下流右岸テラス	隅田川・神田花の会	5
7	11月11日(火)	厩橋下流左岸テラス	本所一丁目町会	24
8	11月12日(水)	勝鬨橋上流右岸テラス	花の会	12
9	11月13日(木)	勝鬨橋上流右岸テラス	中央区立福祉センター	16
10	11月15日(土)	蔵前橋下流左岸テラス	NP0 法人トッピングイースト	9
11	11月15日(土)	厩橋下流左岸テラス	すみだ珈琲	6
12	11月16日(日)	清州橋下流左岸テラス	きよす花組	15
13	11月17日(月)	蔵前橋下流左岸テラス	横網町会	5
14	11月17日(月)	蔵前橋下流左岸テラス	盛寿会	6
15	11月18日(火)	勝鬨橋上流右岸テラス	明石町保育園	14
16	11月19日(水)	勝鬨橋上流右岸テラス	浜町保育園	16
計 16 回				188

(表 3) 河川清掃等ボランティア助成金交付団体 (全 38 団体 総額 1,025,738 円)

河川名		団体名		活動内容	助成額 (円)
1	恩田川	1	恩田川の会	河川清掃・除草、生物調査	30,000
2	境川	2	NP0 法人境川の斜面緑地を守る会	河畔林・旧河川敷の除草・清掃、植物保護・調査	30,000
		3	境川クリーンアップ作戦実行委員会	河川清掃	30,000
3	空堀川	4	NP0 法人空堀川に清流を取り戻す会	河川清掃、緑化活動等	30,000
		5	空堀川を考える会	河川清掃等	27,288
4	隅田川	6	こすもす浅草橋	河川清掃	28,549
		7	新川二丁目越一婦人会	テラス花壇の維持管理	30,000
		8	隅田川・神田花の会	テラス花壇の維持管理	24,952
		9	鉄砲洲ガーデンの会	テラス花壇の維持管理	18,906
		10	中洲花守会	テラス花壇の維持管理	30,000
		11	本所一丁目花守チーム	テラス花壇の維持管理	30,000
		12	横網盛寿会	テラス花壇の維持管理	30,000
		13	横網町会	テラス花壇の維持管理	24,800
		14	両国一丁目町会	テラス花壇の維持管理	30,000
		15	いいね森下	河川清掃	25,538
		16	隅田川流域クリーンキャンペーン実行委員会	河川清掃	30,000
		17	きよす花組	テラス花壇の維持管理	25,570

5	大栗川・乞田川	18	よみがえれ大栗川を楽しむ会	河川清掃、生物調査、河川学習	30,000
6	城山川・大沢川・浅川・川口川	19	八王子市西部地区環境市民会議	河川清掃、草刈り	25,586
7	鶴見川	20	鶴見川源流カワセミ応援団	河川清掃・除草、生物調査	15,703
		21	わんどの会	河川清掃・除草、植生管理・調査	30,000
8	中川	22	中川に健康の道を作る会	河川清掃	2,730
9	平井川	23	川原で遊ぼう会	河川清掃、草刈り、外来種駆除	30,000
10	南浅川	24	あさか輪	河川清掃	30,000
		25	日吉町二丁目町会	河川清掃	21,060
11	日本橋川	26	名橋「日本橋」保存会	河川清掃	30,000
12	落合川	27	南神明山自治会	河川清掃、草刈り	30,000
13	落合川・黒目川・立野川	28	東久留米・ホタルを呼び戻す会	河川清掃、水質調査、生物調査	27,737
14	野川	29	野川自然の会	野川第一・第二調節池の清掃、外来種駆除、環境調査	30,000
		30	野川とハケの森の会	河川敷清掃、自然環境保全保護の啓蒙活動	27,179
		31	野川環境向上実行委員会	河川環境向上実行委員会	17,940
		32	喜多見ポンポコ会議	河川清掃、生物調査、環境美化	30,000
15	呑川	33	呑川の会	河川清掃、花壇作り、水質調査	30,000
16	柳瀬川	34	川づくり清瀬の会	河川草刈、河川清掃等	30,000
		35	清瀬の自然を守る会	河川清掃	30,000
17	石神井川	36	ねりまジュニアレンジャー	河川清掃	22,200
		37	としまえん水と緑の公園で遊ぶ会	河川清掃、水質調査、生物調査	30,000
18	白子川	38	白子川源流・水辺の会	河川と川沿い道路の清掃、水質調査	30,000
合計					1,025,738

(参考 1) 木場キッズリウム利用者数

	稼働日数 (日)	保護者 (人)	子ども (人)	合計 (人)
4 月	25	1,331	1,130	2,461
5 月	27	1,349	1,146	2,495
6 月	26	1,060	929	1,989
7 月	27	1,158	991	2,149
8 月	27	1,301	1,107	2,408
9 月	25	1,028	1,191	2,219
10 月	27	1,393	1,213	2,606
11 月	26	1,453	1,245	2,698
12 月	24	1,192	1,062	2,254
1 月	24	1,042	922	1,964
2 月	24	1,465	1,246	2,711
3 月	26	1,806	1,626	3,432
計	308	15,578	13,808	29,386

※【利用時間】10:00～16:00 【休館日】月曜日（祝日の時はその翌日）、年末年始（12/29～1/3）
 【利用料金】無料 【利用対象者】未就学児（保護者同伴） 【収容想定人数】20 名程

(参考 2) サイクリングセンター収入及び利用状況

公園名	令和 7 年度 収入 (千円)	令和 6 年度 収入 (千円)	増減 (千円)	令和 7 年度 利用 (台)	令和 6 年度 利用 (台)	増減 (台)
代々木公園	13,375	11,487	1,888	62,952	62,200	752
駒沢オリンピック 公園	6,635	7,013	△378	49,550	51,009	△1,459
小金井公園	12,260	11,461	799	76,555	71,871	4,684
計	32,270	29,961	2,309	189,057	185,080	3,977

(2) 総合カレッジ事業

緑が人々にもたらす恵みは大きく、多くの役割を担っており、その価値は計り知れない。緑と水の市民カレッジ（以下、市民カレッジ）では「東京の緑と水の歴史・文化・未来」をテーマに様々な事業を展開した。

具体的には、市民カレッジ講座や緑の専門図書館東京グリーンアーカイブス（以下「アーカイブス」）の運営を行った。アーカイブス所蔵資料や全都立公園の情報を活用し、東京の公園と緑の役割について発信した。

また、緑豊かな日比谷公園の特性を活かした「HIBIYA PARK BIZ」では、誰でも利用できるコワーキングスペースを提供した。利用者サービスの向上のため、レイアウトの工夫によりアーカイブス資料閲覧スペースの拡充の検討を実施した。

① 緑と水に関する普及啓発

- 【中計】 デジタルシステムを活用したアーカイブス所蔵資料の配信を検討
 - ・ 東京グリーンビズ関連講座の実施を通じ、東京の緑を「まもる」「育てる」「活かす」取組について情報を発信
 - ・ 図書、図面、雑誌、写真等多様な所蔵資料が一括で検索できる図書館システム「情報館」の活用により利便性を向上
 - ・ 国立国会図書館が運営するレファレンス協同データベースに東京グリーンアーカイブスに寄せられたレファレンス事例を公開し施設の認知度を向上
 - ・ 公園緑地に関する貴重な所蔵資料の調査研究、成果を発信
 - ・ 運営協力会社（株式会社 BEACH TOWN）と連携し、健康を増進するプログラムを提供（令和7年5月末をもって事業終了（表1））
 - ・ 緑や水に関わる活動をする都民団体の発表の場として、上野恩賜公園グリーンサロン内東京パークスギャラリー上野を運営（表2）

② 東京都公園協会賞

- ・ 第60回東京都公園協会賞の表彰（表3）
- ・ 第60回を記念し、学生向けの特別部門を設置
- ・ 第61回の募集について幅広く呼びかけ、応募受付を開始

（表1）（株）BEACHTOWNとの連携プログラムの利用者数

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
プログラム稼働回数（回）	2	2											4
利用者数（人）	16	16											32

※R7年5月末をもって連携終了

(表 2) 東京パークスギャラリー上野

タ イ ト ル		団体名	展示期間
1	古木と緑と水の東京画	緑と水 東京画	4 月 8 日～ 13 日
2	緑と水のある風景	北区水彩画会	4 月 22 日～ 27 日
3	第 16 回惑星地球フォトコンテスト入選作品展示会	一般社団法人日本地質学会	5 月 13 日～ 25 日
4	四季の記憶 IV	正三写真塾	6 月 3 日～ 8 日
5	水彩画の明日へ	サンデー水彩画教室	8 月 26 日～ 31 日
6	自然を求めて	朋の会	9 月 2 日～ 7 日
7	水・みどりと建物	七夕会 美術部	9 月 17 日～ 21 日
8	水彩による東京の風景	東京淡彩スケッチの会	9 月 30 日～ 10 月 5 日
9	自然をテーマのポエム的な水彩画	ポエム会 東京	10 月 7 日～ 13 日
10	緑と水の我が街、その他日本の風景画	グループ友	10 月 15 日 ～19 日
11	多様な collaboration－花咲く大地－	ちぐさ会	10 月 21 日 ～26 日
12	緑や水と構造物を大切に描く	秀彩会	10 月 28 日 ～11 月 3 日
13	植物画の世界を広く知らしめたい	グループ・リーブズ	11 月 5 日～ 9 日
14	ボタニカルアート	グループ・シーズ	11 月 11 日 ～16 日
15	水と緑の世界	フラックス	11 月 18 日 ～24 日
16	植物画展	ひまわりの会	11 月 26 日 ～30 日
17	めぐるよめぐる「回遊式絵本展」	回遊式絵本創作の会	12 月 2 日～ 7 日
18	季節を感じる風景画	遊彩会	3 月 3 日～ 8 日

(表 3) 第 60 回東京都公園協会賞 受賞作品一覧 (応募数 32 点、贈呈式令和 7 年 7 月 27 日)

賞	部門	受賞者	作品
最優秀賞	技術部門	八王子市まちなみ整備部公園課、 東京都南多摩西部建設事務所	「高尾山ふもと公園と案内川の一体的整備による、高尾山麓の魅力ある水辺空間の創出」
優秀賞	論文部門	ERDEMBILEG TAMIR (千葉大学大学院 園芸学研究科 ランドスケープ学コース)	「日本庭園の 3D モデルの作成と実空間との印象比較に関する研究－旧芝離宮恩賜庭園を例に－」
		山本 瞳 (日本女子大学 家政学部 住居学科)	「雑司ヶ谷霊園の形成過程に関する研究－従前の土地利用と墓地政策の観点から－」
	実施記録及び報告部門	特定非営利活動法人 あらかわ学会 里帰り桜調査チーム	「東京都足立区立小中学校に記念植樹された里帰り桜の現況と継承」
	ボランティア・社会貢献活動部門	特定非営利活動法人 荒川クリーンエイド・フォーラム	「社会貢献の場としての荒川河川敷－都市の水辺空間の産学官民協働持続管理手法」
奨励賞	論文部門	岡本 花子 (東京農業大学 地域環境科学部 造園科学科)	「世田谷区内 4 神社の樹木管理に関する基礎的研究」
		塩澤 敬祐 (千葉大学大学院 園芸学研究科 ランドスケープ学コース)	「樹木の活用と文化的生態系サービス等に対する認知度の関係－丘陵地の 3 つの公園を例に－」
		松田 侑理加 (千葉大学 園芸学部 緑地環境学科)	「隣接小学校が公園内で農園を共同管理することの効果と可能性－都立猿江恩賜公園を例に－」
		吉武 美智 (日本女子大学大学院 家政学研究科 住居学専攻)	「子どもの外遊び場における騒音感と住民の意識について」
	ボランティア・社会貢献活動部門	井荻公園 野草園 育て組	「人里にある和の野草を育てる」
		中日本ハイウェイ・エンジニアリング東京株式会社 東名高速事務所	「芝公園でのシバザクラ花壇整備 CSR 活動の報告」
第 60 回 記念技術 部門「緑 と水のデ ザイン特 別部門」	緑と水の U25 デザイン特別部門	王 欣悦 (多摩美術大学大学院 美術研究科 デザイン専攻 建築・環境デザイン研究領域)	「生きた音まち－音風景の視点をもとに」
		佐々木 達有 (千葉大学 園芸学部 緑地環境学科)	「流転の結び目 ～武蔵野の雑木林が織りなす多磨の循環と吊いの風景～」
		戸梶 工 (千葉大学 園芸学部 緑地環境学科)	「風景蘇生術 ～戸山公園および戸山ハイツの教育コモンズとしての再編～」
	緑と水の U18 デザイン特別部門	東京都立園芸高等学校プロジェクトチーム	「Urban Oasis 緑と水を感じる！」

(参考 1) 緑と水の市民カレッジ講座カテゴリー別集計

講座名	開催日数 (日)	参加人数 (人)
緑の人材育成講座	51	998
江戸・東京の緑文化を学ぶ講座	29	435
緑に親しみ自然に学ぶ講座	19	278
子どもスペシャル講座	7	85
公園とウェルネス講座	4	32
みんなの緑学講座	24	656
合計	134	2,484

○「緑の人材育成講座」：講座で学んだことをボランティア活動や地域での活動等に活かせる基礎的な知識や技術を学ぶ講座

○「江戸・東京の緑文化を学ぶ講座」：庭園や公園の歴史、時代ごとの特徴や変遷について等、深く味わう講座

○「緑に親しみ自然に学ぶ講座」：植物の不思議を体感したり、身近な自然の楽しさを再発見できる講座

○「子どもスペシャル講座」：自然の素晴らしさや生き物の多様性の大切さを親子で一緒に体験しながら学べる講座

○「公園とウェルネス講座」：公園の中で健康づくりを目的に公園の自然やスポーツ・レクリエーションを楽しむ講座

○「みんなの緑学講座」：緑や水に関する講座や講演会を民間の団体と緑と水の市民カレッジが協力して実施する講座

(参考 2) アーカイブス保有資料数

種 別	内 容	令和 7 年度数量 (点)	令和 6 年度数量 (点)	増減 (点)
図 書	公園緑地、都市計画、植物等に関する書籍、報告書等	61,239	60,622	617
雑 誌	植物や公園緑地等に関する月刊誌、季刊誌	27,515	27,544	△29
図 面	公園等の設計図、平面図等	42,348	42,316	32
写 真	公園、庭園等の昭和を中心としたガラス乾板、セルロースフィルム、プリント写真、ネガ等	48,307	48,307	0
絵はがき	東京名所、記念発行等	1,966	1,966	0
錦 絵	東京の景勝地、公園地、植物等	79	79	0
動画資料	ビデオ、フィルム等	500	500	0
総資料数		181,954	181,334	620

(3) サポーター基金事業

都立公園や庭園を支援する個人・企業等からの資金を有効に活用し、都立公園や庭園の魅力アップと活性化を図った。(表 1)

① サポーター基金事業の活性化

- 【新】全ての指定管理者に対して、通知等により周年事業及びプレ周年事業を行う都立公園サポーター基金活用の働きかけを実施
- 【新】基金の認知度向上を目的とした新たな広報活動としてホームページの内容を拡充し、広告デザインを一新する等サポーター基金事業を活性化
- ・ 都立の公園、文化財庭園及び霊園において、各施設の魅力を PR する冊子の作成やコンサート及び展示といったイベントを実施するほか、ユニークベニユーや駒沢ファンタジア等の公園の魅力アップ事業を実施(表 2)
- ・ 駒沢オリンピック公園で協会と民間事業者が共同経営するレストランの売上の一部を活用し、都立公園等の魅力アップや防災力向上に寄与する事業を実施

(表 1) 令和 7 年度 都立公園サポーター基金 寄付・募金額

項目		金額(円)
寄付・募金等	個人	675,100
	企業・団体	4,583,033
	募金箱	5,362,576
駒沢還元事業(駒沢オリンピック公園レストラン)等		20,385,699
計		31,006,408

(表 2) 都立公園サポーター基金実施事業(全 48 件 総額 26,895,994 円)

No.	実施時期	実施公園名等：事業名	備考	使用実績(円)
1	4 月	野山北・六道山公園：里山民家魅力アップ事業	制作数：一筆箋 1500 冊、マスキングテープ 380 個	334,158
2	4 月～1 月	多摩丘陵：オリジナルキャラクターグッズ創出プロジェクト	制作数：3,000 枚 参加者：200 人	952,743
3	4 月～2 月 (動画配信) 10 月～11 月 (夜間延長開園)	【ユニークベニユー収入金による事業】 浜離宮恩賜庭園：浜離宮でお月見散歩「将軍の御庭で舟遊び」	参加者：約 2,500 人	1,499,500
4	4 月～3 月	武蔵野の森公園：武蔵野の森 25 周年記念企画	参加者：700 人	313,236
5	5 月	汐入公園：プレ 20 周年事業(シンボルツリー記念植樹)	参加者：1,000 人	71,500
6	5 月	神代植物公園：「神代植物公園・深大寺周遊マップ」の制作	制作数：30,000 枚	454,900
7	5 月～11 月	東村山中央公園：ウェービー花壇、香りのハーブガーデンの充実	参加者：1,500 人	25,363

公 1 サポーター基金

8	5月～3月	府中の森公園：「にじいろ広場」普及啓発イベント	制作数：半纏 20 着 参加者：約 1,000 人	385,000
9	6月	祖師谷公園：開園 50 周年記念 テニス大会	参加者：約 5,000 人	499,707
10	6月	水元公園：60 周年事業(ハナショウブ普及啓発)	制作数：手ぬぐい 440 枚、 図譜 3000 冊、ポケットティッシュ 1,000 個、うちわ 10,000 枚、のぼり 22 枚、ポスター130 枚 参加者：38 人	950,130
11	7月	東白鬚公園：プレ 40 周年事業(40 周年機運醸成)	制作数：ノベルティ 2,000 個、のぼり 5 枚、横断幕 4 枚	338,123
12	7月～11月	防災多摩部 4 公園：歴史ガイドツアー	参加者：555 人	798,831
13	8月	【駒沢還元事業】 大神山公園：ビオ・アース映画祭	参加者：450 人	990,000
14	9月	【駒沢還元事業】 公益事業推進課：防災力向上のためのオリジナルグッズの制作（手ぬぐい「もしも！のために」）	制作数：2,000 枚	584,100
15	9月	【駒沢還元事業】 陵南公園：ピクニックシネマ	参加者：151 人	999,241
16	10月	旧芝離宮恩賜庭園：開園 100 周年記念「旧芝離宮恩賜庭園ものがたり」冊子印刷	制作数：300 冊	60,000
17	10月	小石川後楽園：夜間特別開園	参加者：13,486 人	100,000
18	10月	野川公園：開園 45 周年アニバーサリープロジェクト	参加者：約 500 人	88,000
19	10月	日比谷公園：第 23 回 日比谷公園ガーデニングショー2025	参加者：約 134,000 人	0(協賛金充足)
20	10月	【駒沢還元事業】 武蔵野中央公園：ガーデンショー花まつり	参加者：60 人	370,006
21	10月～12月	六義園：秋の六義園	参加者：2,000 人	253,000
22	11月	浜離宮恩賜庭園：西洋馬術導入の地＝浜離宮	参加者：13,368 人	149,600
23	11月	旧芝離宮恩賜庭園：季節の演奏会	参加者：210 人	35,000
24	11月	祖師谷公園：開園 50 周年記念 公園マイプラン	参加者：4,450 人	499,879
25	11月	代々木公園：「ジャズフェスティバル」の実施	参加者：600 人	100,000
26	11月	八柱霊園：90 周年事業	参加者：約 1,100 人	496,006
27	11月	井の頭恩賜公園：井の頭感謝祭 2025	参加者：40,640 人	0(申請辞退)
28	11月	狭山公園：SAYAMA HILLS DAY「ミュージックライブ」	参加者：2,665 人	60,000
29	11月	【駒沢還元事業】 駒沢オリンピック公園：地域・レストラン協力イベント実施（駒沢ファンタジア等）	参加者：11,000 人	6,173,057

30	11 月	【駒沢還元事業】 駒沢オリンピック公園：防災共助力 向上のための防災講座	参加者：100 人	5,269
31	11 月	【駒沢還元事業】 駒沢オリンピック公園：防災共助力 向上のための防災訓練		
32	11 月	【駒沢還元事業】 東村山中央公園：防災フェスタ	参加者：1,334 人	841,768
33	11 月、3 月	【駒沢還元事業】 小峰公園：里山にぎわいプログラムの 実施	参加者：415 人	697,825
34	12 月	小宮公園：冬＊カフェ	参加者：166 人	2,050
35	12 月	野山北・六道山公園：里山民家魅力 PR 事業	制作数：エプロン 40 枚	99,781
36	1 月	【駒沢還元事業】 東大和南公園：みなみこうえん祭	参加者：120 人	800,000
37	2 月	野川公園：アスリートクリニック (テニス)	参加者：19 人	330,000
38	2 月～3 月	小金井公園：野外アート展示イベン ト	参加者：1,200 人	500,000
39	3 月	浜離宮恩賜庭園：御茶屋ガイドブッ クの増刷	制作数：3,000 部	354,200
40	3 月	小金井公園：SL フェスタ	参加者：約 1,500 人	500,000
41	3 月	小平霊園：魅力発見！街歩きマップ	制作数：500 枚	280,000
42	3 月	【駒沢還元事業】 駒沢オリンピック公園：駒沢公園防 災対応力向上事業	参加者：90 人	208,234
43	3 月	【駒沢還元事業】 駒沢オリンピック公園：防災自助力 向上のための防災講座		
44	3 月	【駒沢還元事業】 小山田緑地：生物多様普及啓発	制作数：1,000 冊	295,900
45	通年	上野恩賜公園：上野桜守の会	参加者：50 人	594,753
46	通年	大島小松川公園：季節の手作りギフ ト	制作数：毎月新作 2 点 (1 点 あたり 50 部作成) 参加者：毎月約 100 人	60,000
47	通年	【駒沢還元事業】 駒沢オリンピック公園：レストラン 周辺の植栽のリニューアル等、駒沢 公園の魅力アップ事業	作業範囲：約 15 m ²	649,482
48	通年	ランニングコスト (事務局経費等)		3,095,652
合 計				26,895,994

(4) 公園運営事業

公園緑地に対する多様なニーズを的確に把握し、それに応えた事業を展開することで、利用者の快適性の向上や質の高いサービスの充実を図った。また、「東京グリーンビズ」の推進や、誰もが参加できるスポーツ・文化プログラムの実施等により、人々のウェルビーイングの向上に寄与した。併せて、多様な主体が参画するパークミーティングの運営や、地域住民や民間事業者と連携したイベントを実施することで、地域の交流を活性化させ、社会に貢献した。日本の伝統文化の発信や、生物多様性に配慮した環境教育プログラムの実施、DX 推進等により、公園の魅力と価値を向上させた。

首都直下型地震等大規模災害への備えについては、すべての公園での定期的な訓練実施や近隣住民との連携体制構築等により、地域全体での災害対応力向上に貢献した。

(ア) 防災公園

東白鬚公園等「防災公園」グループ 21 公園 (P60 記載)

防災グループの公園は、東白鬚公園をはじめとする大規模救出救助活動拠点の候補地に指定された 20 公園と善福寺川緑地である。震災時には、避難場所や自衛隊等による救助活動拠点となり、都民の命を守る役割を果たす。

このため、公園周辺の住民や関係機関等と連携した防災訓練を日ごろから行い、地域の災害対応力向上を図った。また、各公園で開催される防災イベントでは、防災に関する様々な知識を楽しみながら学ぶ機会を提供した。

①公園を基点とした地域づくり

- 【新】近隣住民の意見を反映して開発した街歩きアプリを活用したデジタル版スタンプラリー「水と緑の健康ウォーク」を実施【東大和南】
- 【新】戦後 80 年にあたり、新規制作した「武蔵野中央公園歴史 AR ガイド」の活用や地域の歴史専門家の協力により、歴史ガイドツアーを実施【武蔵野中央等 4 公園】
- 【新】【中計】「ガーデンショーはなまつり 2025」において、スワッグ作りのワークショップと自然観察を合わせた有料ガイドツアーを初開催【武蔵野中央】
- 【新】22 名の造形作家とともに野外アートイベント「林の中からはじまるアート展」を初開催【小金井】
- 公園に関わる地域の様々な担い手から、公園の利活用や維持管理について広く意見を収集し、
- とともに解決を図っていくことを目的としたパークミーティング等を実施【東白鬚等 21 公園】
- ・ パークミーティングの意見を反映し、地域連携による「公園フェスタ」等を実施【東白鬚等 21 公園】
- ・ 「隅田川フェスタ」や「汐入まつり」等、地域交流の活性化と住民同士の絆を深め、地域の発展に貢献するイベントを実施【汐入】

- ・開園 60 周年を記念し、地元小学校と連携した「モザイクタイルアート」の製作及び展示を実施【水元】
- ・キャンドルアート等の多様なプログラムを取り入れた「駒沢ファンタジア」を実施し、11,000 人が来場【駒沢オリンピック】
- ・「公園フェスタ」や「感謝祭」にてワークショップやプレーパーク等の子どもも大人も楽しめるプログラム展開のイベントを実施【光が丘】
- ・夏休み子どもたちが家族と一緒に、公園の仕事体験や昆虫観察等を体験できる有料ガイドツアーを初開催【光が丘】
- ・美術館や保育施設等と連携し、「こんな公園あったらいいなコンクール」や「みんなで作るもり公園ウォールアート」を実施【砧、府中の森】
- ・地域の NPO やボランティア団体と連携し、誰もが遊べる児童遊具広場の普及啓発イベント「にじーなの日」を毎月 27 日に開催し、延べ約 1,000 人の親子が参加【府中の森】
- ・地域のボランティア等と連携し、のびのび親子館での絵本の読み聞かせ等と花壇での花植え体験を合わせた「絵本と歌の庭」を実施【武蔵野の森】
- ・ロケーションを活かした「野外シネマ」を実施【葛西臨海】
- ・近隣保育園や NPO 等との協働により、地域の子育て支援の一環として子どもたちが泥だらけになって遊べる自然遊びの場を運営【木場】
- ・バスケットゲームとゴミ拾いを融合したイベント「PICK UP PLAY GROUND」を実施【木場、代々木】
- ・「はらっぱワンデイトリップ」や「わくわく花火スクールとミニミニ夏祭り」等、地域の活力が公園で発揮されるイベントを実施【小金井】

② 防災対策

- 内水氾濫のハザードについて、公園ごとに実地確認と対応策等を検証【東白鬚等 21 公園】
- 【中計】防災介助士が中心となって、避難行動要支援者を対象に含めた地域連携防災訓練を実施【東白鬚等 11 公園】
- ・地域や警察、消防、自衛隊、企業、学校等と連携した防災訓練や、防災に関する様々な知識を身に付けることができる防災イベントを実施【東白鬚等 21 公園】
- ・地域のニーズに沿った防災企画をコーディネートし、児童館への「出前子育て防災講座」等の防災に関する普及啓発の取組を実施【木場】

③ 自然・生物多様性

- ・枯損木や樹勢が悪くなったサクラについて、樹木医による診断を 129 本実施し、対応を検討のうえ、剪定や伐採、補植の取組を実施【善福寺川緑地】
- ・子どもたちの環境教育の場について、パークミーティングの意見を反映し、腐葉土づくりや鳥の巣箱設置などを体験する機会を提供【東白鬚】
- ・かいぼり実施後の湿地環境を動態的に管理し、オニバス等の希少種の保全を継続【和田堀、水元】

- ・ 見どころのひとつでもある「ポプラ並木」の樹木診断データを GIS で一元管理し、健全な育成を促進し、魅力向上に貢献【水元】
- ・ 鳥類園の貴重な湿地環境を大学や NP0 と連携して保全し、その意義を自然観察会等で伝えてきた取組が、「第 41 回都市公園等コンクール」で「国土交通省都市局長賞」を受賞【葛西臨海】
- ・ 多様な生物が生息する空間の維持管理を通じて、ボランティアや専門家等との連携により、生物多様性を学び親しむ自然観察会等を実施【東白鬚等 21 公園】

（イ）都市部の公園（南部）

「都市部の公園・南部」グループ…日比谷公園等 6 公園 （P60 記載）

本グループの公園は、美しいみどりと風格ある景観を持ち、重厚な歴史的・文化的資源を人々の共通の宝物として、その価値を未来に引き継いでいくべき貴重な公園遺産である。

歴史・文化・時代をつなぐレガシーパークを創造し、「世界一の都市・東京」にふさわしい公園を提供することを目的として活動した。

日比谷公園大音楽堂については、指定期間が終了となる令和 7 年 9 月まで大星ビル管理株式会社及び株式会社共立との JV（共同企業体）による運営管理を行った。これまでと同様に、日比谷公園と一体となった効果的・効率的な運用を行い、改修工事の進捗に準じた対応を実施した。

① 公園を基点とした地域づくり

- 【新】開園 50 周年事業として、地域と一緒にテニスコートを活用した「スポーツフェスタ」や公募による「公園マイプラン」として、動物園・写真展・野外シネマを取り入れた「そしがやワンダーパーク」を実施【祖師谷】
- 【新】東京セントラルパークを意識し、皇居外苑と連携したガイドツアーや日比谷公園・皇居外苑・北の丸公園及び千代田区の文化施設を巡るシールラリーを実施【日比谷】
- 【新】【中計】日比谷公園の歴史や見どころを職員が紹介するガイドツアーとともに、帝国ホテル東京にて質の高いティータイムや講話をお楽しみいただけるイベントを実施【日比谷】
- 暗くて怖いとの利用者要望のあったトイレを近隣保育園 3 園とともにペイントし、リニューアルを実施【祖師谷】
- 公園に関わる地域の様々な担い手から公園の利活用や維持管理について広く意見を収集し、ともに解決を図っていくパークミーティング等を実施【日比谷等 6 公園】
- ・ 新たに芝庭広場にステージを設け、世代を超えて楽しめるフリーでボーダレスな音楽祭「日比谷音楽祭 2025」を実施し、日比谷の街と公園の賑わいを創出【日比谷】
- ・ 日比谷公園再生整備工事終了後を見据えた文化的プログラム「HIBIYA PARK TERRACE」を実施し、映画上映会（9 作品）やマルシェ、ワークショップ等を展開【日比谷】
- ・ 地域と連携し、歴史・文化資源を活かして公園の魅力を深く紹介するガイドツアーを合計 9 回実施【芝】

- ・ 近隣美術館等と連携し、青空の下の開放的な環境を活かして、T シャツにペイントするアートワークショップを親子連れ等 64 組 160 人が体験【青山】
- ・ ナチュラルガーデン周辺にてカフェの出店を実施し、賑わいを創出【青山】
- ・ 夜の公園の魅力や自然に親しむことができるイベント「きら林」を実施【林試の森】
- ・ 文化財であるかやぶき家屋等を活用し、夜のライトアップやジャズコンサート等で公園に親しんでいただく竹あかりイベント等を実施【蘆花】
- ・ スポーツ団体等と連携し、ランニング・ウォーキング等のスポーツプログラムや、ボッチャ・モルックのユニバーサルスポーツ体験会等を実施【日比谷等 6 公園】

② 防災対策

- 【新】千代田区と共催による「千代田区防災フェスタ」を初開催し、丸の内消防署・丸の内警察署・自衛隊等と連携した防災普及啓発に関する各種プログラムを実施【日比谷】
- ・ デモや集会実施時の巡回強化や利用指導等、警察への積極的な警備協力による公園とまちの安全・安心の確保【日比谷等 3 公園】
- ・ 地域や警察、消防、企業等と連携し、体験型の防災イベントを実施【林試の森、祖師谷】
- ・ 保育園等と連携して子どもたちが参加する防災訓練を実施【青山等 4 公園】

③ 自然・生物多様性

- 【新】ネモフィラやチューリップ、ユリ等による花景観の提供やアジサイによる新たな花修景づくりにより見どころを創出し、日比谷のまちの魅力アップに貢献【日比谷】
- 【新】夏休み期間中に「森のサマースクール」を実施し、全 7 種の体験型・実践型環境学習プログラムを提供【林試の森】
- 【新】大学や高校と連携した「林試の森 学生シンポジウム」を実施し、各校の研究成果を通して公園が有する自然環境の価値を発信【林試の森】
- 【中計】つつじ山の再生整備に向けた事業計画をもとに、神代植物公園と連携して、広報や普及啓発、貴重な苗木の確保、環境整備や管理育成を実施【日比谷】
- ・ NP0 と連携した「星空観望会」を実施し、都心で自然とふれあう機会の提供【日比谷、芝】
- ・ ボランティアや企業と連携したビオトープの整備や雑木林の保全を実施【青山、蘆花】
- ・ ボランティア等と連携した自然観察会の開催や、セルフガイド用園内樹木マップ等を活用した自然に親しむ機会を提供【青山等 4 公園】

（ウ）都市部の公園（北部）

「都市部の公園・北部」グループ…戸山公園等 8 公園 （P60 記載）

本グループの公園は、市街地にありながらも豊かな自然と歴史的な資源を併せ持ち、地域のレクリエーションやコミュニティ形成の場として、多世代にわたって愛されている。

公園が受け継いできた資源を地域とともにさらに魅力アップし、次世代に継いでいけるよう「みんなが『いきいき』水とみどりのサステナブルパーク」を基本理念とした管理運営を行った。

① 公園を基点とした地域づくり

- 【新】「江戸東京野菜フェスタ」普及啓発イベントとして、地域農家、公園ボランティアと初連携して、江戸東京野菜の直売や豚汁の炊出しを実施し 221 人が来場【練馬城址】
- 【新】上の池あそび場にミニ芝生コンテナベンチを新たに設置、また、夏の日よけ対策として、ミニ芝生コンテナベンチ及び遊具の上部にタープを設置【善福寺】
- 【新】【中計】崖線地区で職員と自然観察指導員によるガイドマップを用いた有料の野草観察のガイドを初めて行い、10 人の参加者に多様な自然環境の魅力を紹介【赤塚】
- 公園に関わる地域の様々な担い手から、公園の利活用や維持管理について広く意見を収集し、ともに解決を図っていくパークミーティングを開催し、連携イベントや地域連携防災訓練等について意見交換を実施【戸山等 8 公園】
 - ・ 江戸東京野菜等の育成・普及啓発活動を地域連携で実施し、公園や地域の活気と賑わいを創出【戸山等 4 公園】
 - ・ 子どもたちを対象とした体験型自然観察会「みる・さわる・たのしむキッズプロジェクト」で、「いきものずかんカード」の配布により学びの深化につなげる取組を職員の発案で新たに組み込み実施【大泉中央】
 - ・ 子どもの居場所づくりとして、公園で遊ぶ機会が少ない子どもたちに向けた自然体験プログラムとして昆虫や野鳥の観察、工作、昔遊び、ボート乗り、焼き芋体験等を実施【石神井等 3 公園】
 - ・ 地域の自治体や企業、NP0 等と連携した協議会「チーム UkiUki ミーティング」による、チューリップの広場づくりやキッズスマイルフェスタ、UkiUki プチマルシェ等のイベントを実施【浮間】
 - ・ 地域やスタジオツアー施設等と連携し、郷土史家 2 人をガイドに招き、約 600 年前の豊島氏・練馬城の時代と約 100 年前の豊島園創成期の痕跡を探る「としまえんと練馬城歴史ツアー2025 秋」を実施【練馬城址】
 - ・ 箱根山地区の陸軍戸山学校・野外演奏場跡地を活用して、地域と連携した「箱根山野外演劇祭」を実施（11 団体、33 公演、観客数 1,394 人）【戸山】
 - ・ 子どもたちとともに、草花を種から発芽させ育てていくサステナブルな花壇づくりを一般来園者も参加して実施【高井戸】
 - ・ 野外ステージにある階段式観客席を活用して、来園者が気軽に過ごせる場「くつろぎ階段」を提供【石神井】

- ・ 近隣小学校と連携して、トイレ内壁にモザイクアートを展示する「トイレ one up!プロジェクト」を実施【善福寺】

② 防災対策

- ・ 河川の氾濫を想定した防災行動計画を活用し、浸水被害を想定したタイムラインに沿って進行型水害対応訓練を実施【浮間、赤塚】

③ 自然・生物多様性

- ・ ミニ芝生コンテナベンチの設置（善福寺）やチューリップの広場づくり（浮間）等、パークビュースポットの植栽や施設の管理や地域住民との連携や来園者との協働でクリーンアップ等を適切に実施し、その魅力を発信【善福寺等 5 公園】
- ・ 外来生物の防除、固有種であるゼンプクジアザミやイヌタヌキモ等の保護を推進【善福寺、石神井】
- ・ 利用者参加型でブルーギル、アメリカザリガニ等の特定外来生物を回収し、堆肥化させて資源の園内循環を促進【浮間、石神井】
- ・ ボランティアとの協働による野草自生地保全活動を実施【善福寺、赤塚】
- ・ 水質の浄化に向け、水面用ゴミ箱等を設置する等、環境に配慮した維持管理を実施【善福寺、石神井】
- ・ 生態系保全の普及啓発を目的とし、池に棲む在来種や外来種を紹介する一日水族館、野鳥観察会、自然観察会を実施【善福寺、石神井】

(工) 神代植物公園

神代植物公園 (P61 記載)

神代植物公園は、開園以来 60 年を超える歩みの中で、日本有数の植物公園へと発展してきた。古くから日本に伝わる園芸植物、特に江戸園芸植物のコレクションを充実させるとともに、「楽しみながら学べる植物公園」として、ばら園や植物会館を中心にイベントや植物展示等を積極的に行い、質の高いお客様サービスを提供している。

これらの取組を継承・発展させ、江戸園芸文化と植物多様性を次世代に伝えることを基本的な方針とした管理運営を行った。

① 誰もが楽しめる植物公園づくり

- 【新】深大寺周辺地域を含むデジタルマップを公開、見ごろの花やイベントをリアルタイムで紹介し、夏はクールスポット、秋は紅葉スポットを巡るスタンプラリーを開催し周遊利用を促進
- ・ 深大寺境内に四季を通じた花装飾を実施し、大温室夜間公開時は僧侶による声明を上演する等、地域一体となり観光振興を推進
- ・ 四季を通じたイベントや情報発信に加え、新たにラッピングバス運行やアニメ「銀魂」とコラボしたスタンプラリー等を実施し、入園者は昨年度比 111%、77.6 万人に増加（表 1）
- ・ 亜細亜大学と連携した外国人へのアンケート調査や台湾旅行博への出展によりニーズを把握し、今後の海外向け広報への展開に繋げた
- ・ 地元自治体や企業等と連携し、イベントやオリジナルグッズ販売等ブランド力向上に向けた取組を実施
- ・ 地元小学校や関係団体とともに水生植物園にてコメやソバづくりを実施
- ・ 大温室夜間公開（4 日間で 9,870 人来場、昨年度比 116%）をはじめ、星空観察や早朝ガーデニングといった開園時間外の活用により利用者層を拡大
- ・ 世界三大ピアノの一つベヒシュタイン社のグランドピアノを夏休み期間に設置し、849 人（昨年度比 120%）が演奏しコンサートを 6 回（昨年度 2 回）開催、涼しい寛ぎの場を提供
- ・ ショクダイオオコンニャクの国内最多、同一株 6 回目の開花に成功し、一夜限りの臭いを体感する初の夜間公開を企画、午後開花を確認し 15 時過ぎにプレス発表、雨の中 2 千人以上が来場
- ・ 謎解きイベント等が楽しめる「TOKYO PARKS PLAY」やバラ図鑑がつかれる「神代バラコレ」、バラの品種判定ができる「バラノナ」等のアプリを使用したプログラムを提供
- ・ ガイドボランティアと連携し、植物の見どころ案内やガイドツアーを実施
- ・ テレワーク等の需要に応え、大温室休憩室やばら園テラス等でワーケーションサービスを提供

②園芸文化の継承

- 【新】第 20 回世界バラ会議福山大会の開催に伴い、各国からのポストツアー参加者を迎えるレセプションを開催し、当園ばら園の魅力を発信
- 【新】日本植物園協会と共催し、シンポジウム「江戸に花開いた園芸文化」を開催し、WEB 含め全国から 254 人が参加
- 【中計】日本植物園協会ナショナルコレクション認定に向け、ツツジやツバキの品種リストと植栽図面を作成し、品種同定、樹名板制作等を実施
- 【中計】日比谷公園つつじ山の再生整備に向けた事業計画をもとに、広報や普及啓発、貴重な苗木の確保、環境整備や管理育成の検討を連携して実施
 - ・ 外部研修や技術報告会の開催により植物園運営に関わる技術やノウハウを向上
 - ・ 園芸団体さくらそう会の協力で、サクラソウの花序を用いた新たな増殖方法を開発し、日本植物園協会大会で発表
 - ・ サクラソウやハナショウブ等の植付教室、大菊・小菊の栽培教室等の開催により江戸園芸植物の栽培技術を普及
 - ・ 園内の見ごろに合わせたツバキに関する特別企画展「八千代寿ぐ江戸の華 つばき」の開催やサクラソウ・ウメ等の当時の風俗を含めた展示により江戸園芸文化を普及
 - ・ 植物コレクションを活かしたテーマ性のある展示や展示協賛団体等と連携した季節の植物に関する展示会を 54 回、講習会を 49 回実施（表 2）
 - ・ 東京パークガーデンアワードの開催を契機とした市民協働による宿根草園リニューアル等により、人にも生きものにも優しい宿根草花壇を普及

③自然・生物多様性

- ・ ボランティアと連携し山野草園や学習園の維持管理を実施
- ・ 小山田緑地等 5 公園や小峰公園等と連携し、トキワトラノオ、クサレダマ等希少植物の自生地保全に向けた現地調査や技術指導を実施【植物多様性センター】
- ・ 国内希少野生動植物種シマキンレイカの増殖に成功し、多数の苗を得て学習園にも植栽展示をし、栽培の知見は、日本植物園協会植物特性データベースで共有【植物多様性センター】
- ・ コウゾエビネやマメヅタラン等、東京都が定める優先保全対象種 118 種のモニタリング調査を完了し、国や地方自治体等の管理者や活動団体に対して保全に関する技術助言を実施【植物多様性センター】
- ・ オキナグサ等の東京都レッドリスト掲載種をはじめとする絶滅危惧植物等の種子採取を行い、その一部を環境省新宿御苑管理事務所等に送付し、連携して保存【植物多様性センター】
- ・ 無菌培養による播種や組織培養の技術を活用し、ヤマトキシソウやオケラ等希少植物を増殖、無菌培養により増殖したツレサギソウの植え戻しを実施【植物多様性センター】
- ・ 地元養蜂園と連携した養蜂の実施により、園内植物の受粉促進と昆虫の役割及び生態系サービスについての講座を実施【植物多様性センター】
- ・ 新たに近隣中学校や北海道の中学生を受け入れ、次世代への普及啓発を充実させる学習プログラムを実施【植物多様性センター】

(表 1) 神代植物公園入園者数

		令和 7 年度 (人)	令和 6 年度 (人)	増減 (人)
本園	有料入園者数	543,153	492,086	51,067
	無料入園者数	195,503	177,607	17,896
	計	738,656	669,693	68,963
植物多様性センター入園者数		37,736	32,788	4,948
合計		776,392	702,481	73,911

(表 2) 展示会

	内容
4 月	さくらそう展 (さくらそう会) 等 8 件
5 月	さつき展 (日本皐月協会多摩支部 東京皐月会) 等 8 件
6 月	ペゴニア展 (日本ペゴニア協会東京支部) 等 3 件
7 月	観葉植物いけばな展 (小笠原流東京支部多摩地区協議会) 1 件
8 月	食虫植物展 1 件
9 月	秋の山草展 (東京山草会) 等 8 件
10 月	彩のいわひば展 (日本巻柏連合会) 等 7 件
11 月	神代植物公園菊花大会 (神代植物公園菊花連盟) 等 4 件
12 月	木の実・草の実展 1 件
1 月	松葉蘭展 (日本松葉蘭連合会) 等 4 件
2 月	クリスマスローズ展 (日本クリスマスローズ協会) 等 4 件
3 月	特別企画展「八千代寿ぐ江戸の華 つばき」等 5 件

(才) 多摩丘陵の公園

「多摩丘陵」グループ…長沼公園等 5 公園 (P61 記載)

本グループの公園は、高尾山麓から神奈川県境へと東西約 20km にわたって広がり、生物多様性豊かな里山環境と歴史が息づく丘陵地公園として、都内でも貴重な存在となっている。都民協働による里山環境の保全や地域連携によるイベント等、“丘陵地ならではの公園づくり”をさらに推進し、誰もが人生の様々なシーンで訪れ、「心のふるさと」として関わり続けてもらえるような運営を行った。

① 里山環境の保全と魅力の普及

- 公園に関わる地域の様々な担い手から、公園の利活用や維持管理について広く意見を収集し、ともに解決を図るパークミーティングを計 10 回開催【長沼等 5 公園】
- ・ 里山環境ならではの公園資源を活用し、近隣大学や沿線鉄道会社等と連携した「桜ヶ丘の灯り」等の交流イベントの実施により、都心からのマイクロツーリズムを推進
- ・ 多摩丘陵の魅力ある自然や文化・歴史資源を活かした「平山城址歴史探訪ツアー」や「親子で楽しむサッカー教室」を実施
- ・ ボランティアや NP0、近隣自治体、大学と連携した「新緑の長沼・平山城址公園を歩こう」、公園と地域をつなぐ「小山田緑地・小野路地域の自然を学ぼう」等を実施
- ・ 地域図書館やボランティア、近隣教育施設等と連携し、地域に住む子どもたちが豊かな自然環境の中で本に触れ、読書に親しむ「おはなし会」等を実施【小山田緑地等 3 公園】
- ・ ボランティアや地域住民等と連携した「いきいき交流の集い」やアート要素を取り入れた「SATOYAMA アウトドアライフ」を開催【小山内裏、桜ヶ丘】
- ・ 公園の恒例伝統行事「どんど焼き」を地域との連携により実施【小山内裏】
- ・ 地域一体となって創る収穫祭や、地域生産者等との協働によるマルシェ「小山田緑市ーりよくいちー」を実施【小山田緑地】
- ・ 地域の若手研究者や学生の調査・研究に積極的に協力し、公園と地域の生物多様性に関する調査・研究結果をサービスセンターに掲示【小山田緑地】
- ・ 本グループのキャラクター「たまきょうりゅう」が「ゆるバス」や「東京グリーンビズ DAY with 麻布台ヒルズ」等に登場し、多摩丘陵公園の魅力を普及

② 防災対策

- ・ 地域連携防災訓練、防災イベントを実施【小山内裏、桜ヶ丘】
- ・ 近年多発している山林火災を想定した、自治会・消防署との合同消火訓練を実施【長沼】
- ・ 小型自立式発電機等の継続設置による防災機能の維持【小山内裏】

③ 自然・生物多様性

- 【新】多摩丘陵に関わる関係団体や研究機関と連携し、里山情報連絡会を拡充・発展させた「TOKYO つながる里山サミット 2025」を開催【小山田緑地等 3 公園】

- 【新】ホタルが生息する環境に係る植物や水環境の整備に関して、ボランティア等との協働により整備計画の策定・推進【小山内裏、桜ヶ丘】
- 【新】【中計】普段は入れないサンクチュアリの中で、絶滅危惧種「ミズニラ」の保全活動を体験できる有料ガイドツアーを初開催し 14 人が参加【小山内裏】
- ・ 丘陵地の特性を踏まえた魅力ある「里山パークビュー」の計画的な草刈、樹木剪定等を適切に行い、眺望点からの風景や歴史ある里山景観、池等の水辺環境を維持
- ・ 希少動植物のモニタリング調査に基づき、季節の生きものの生育ステージに合わせた林床や草地、水辺の整備や外来種駆除等を計画的に実施
- ・ 食物連鎖を踏まえた昆虫相、植物相のモニタリング調査を社内外の専門家やボランティアと共同で実施
- ・ 「公園管理シート（生物多様性版）」に基づいた順応型保全管理を実施し、その成果を「昆虫観察会」等に活用
- ・ 発生材をエコスタック等で活用し、生物多様性が保全できる環境を維持
- ・ 丘陵地レンジャーの共同体制による知識・技能の継承と、「オオムラサキのモニタリング調査」等キッズレンジャー体験の開催による普及啓発活動を実施
- ・ 神代植物公園植物多様性センターと連携し、シバヤナギ、コシオガマ等の希少植物の自生地保全に向けた現地調査等を実施

（力）自然公園等

大神山公園・小笠原ビジターセンター、小峰公園・小峰ビジターセンター、
八丈植物公園・八丈ビジターセンター （P61 記載）

大神山公園・小笠原ビジターセンター、小峰公園・小峰ビジターセンター、及び国立公園に含まれる地域を管理する八丈植物公園・八丈ビジターセンターでは、地域固有の豊かな自然資源の見本園としての園地管理、地域の歴史や文化を含めた展示、解説業務、体験プログラム等の運営、周辺施設や安全情報も含めた情報発信拠点としての役割を果たしている。併せて、公園協会内外の公園、ビジターセンター等を通じて、東京の多様な自然環境の魅力を広く発信した。

① 自然公園の保全と魅力の普及

- 公園に関わる地域の様々な担い手から、公園の利活用や維持管理について広く意見を収集し、ともに解決を図っていくパークミーティングを 2 回実施【大神山】
- ・ あきる野市や秋川溪谷観光関係機関連絡会と連携し、「青梅・五日市観光キャラバン」等での広域的な地域 PR やマイクロツーリズム推進に係る取組を実施【小峰】
- ・ 地域施設、地元漁協・農家等と連携した、ガイドウォークや「里山賑わいプログラム『収穫市』」等を実施【小峰】
- ・ 「谷戸田の稲作」や「おいしい野菜作り」等の里山体験プログラム、「お犬様に会いに行く」等の地域の歴史・文化体感プログラム、「小峰公園でバッタをさがそう！」等の生きもの調査プログラムを実施【小峰】

- ・ 企業と連携した里山仕事体験イベント「山仕事のプロから学ぼう！」等を実施【小峰】
- ・ 島民や来島者が思い思いにくつろげる空間を提供する「大神山 Café」を継続実施【大神山】
- ・ 近隣小学校の総合的な学習の時間に合わせ、島内事業者と連携して行う植栽等の環境教育プログラム「植物博士になろう！」を実施【大神山、小笠原】

② 防災対策

- ・ 山岳救助隊と連携した「登山ポスト」の設置により、登山計画書の提出を促すことによる登山事故を未然に防止【小峰】
- ・ 大型台風や南海トラフ地震、津波等大規模災害に備え、支庁や地元自治体との連携体制及び近隣教育施設の避難に係る協力体制を維持【大神山、八丈】
- ・ 津波発生等に備え、近隣教育施設と連携した高台への避難訓練を実施【大神山、小笠原】
- ・ 超大型台風等に備えた事前の樹木点検・巡回、迅速な事後対応を実施【八丈等 3 公園】
- ・ 10 月の台風 22 号の記録的な暴風雨により、被害を受けた八丈植物公園は全面閉鎖となったが、迅速に園路の片づけ等を実施し、翌日にはビジターセンターを開館、以降は順次倒木処理、温室の補修等を行い、1 月に一部を除き全面開放

③ 自然・生物多様性

- 【新】マイクロプラスチック回収活動を継続し、海洋汚染問題の啓発活動と海ごみアート展を葛西臨海公園内で実施【大神山、小笠原】
- 大型水槽による、島で採集した生きもの飼育展示を実施【八丈】
- ・ 固有種や希少種等のモニタリング調査や外来種の防除等の取組を実施【小峰】
- ・ マムシ、スズメバチ、クマ等の危険生物の注意喚起や登山道の情報等、自然公園特有の情報を発信【小峰】
- ・ 希少種保護・里山保全活動に必要な知識が身につくボランティア向け研修や、モニタリング調査体験プログラム「セミの“ぬけがら”くらべ」等を実施【小峰】
- ・ 神代植物公園植物多様性センターと連携し、ツレサギソウ等の希少種の培養、育成、保全を実施【小峰】
- ・ 「父島パークビュー」の清掃、植栽、補修等、きめ細かい施設管理を実施【大神山】
- ・ NP0 や島内外の研究機関と連携した外来種駆除、アオウミガメやオガサワラオオコウモリ等の保護活動、オガサワラアザミ等の固有植物試験植栽を実施【大神山、小笠原】
- ・ 園内の植生状況を公園利用者とともに調査する八丈学講座植物公園季節調査会を実施し、準絶滅危惧であるハチジョウカナワラビなどの生息を確認【八丈】
- ・ 維持管理や保全活動による発生材を、チップ化、クラフト講座の材料、エコスタック等として有効活用

(キ) 東京臨海広域防災公園

東京臨海広域防災公園 (P60 記載)

東京臨海広域防災公園は、大規模災害発生時には指揮拠点や医療・支援拠点として機能する首都圏の重要な防災拠点施設である。

平常時には園内の防災体験学習施設で、防災に関する体験・学習・訓練等を行う等、活動を通じて地域の安全に寄与した。

① 公園を基点とした地域づくり

- 公園に関わる地域の様々な担い手から、公園の利活用や維持管理について広く意見を収集し、ともに解決を図っていくことを目的としたパークミーティング等を実施

② 防災対策

- ・ 消防、企業等と連携した防災訓練や、防災に関する様々な知識を身に着けることができる防災イベントを実施
- ・ 広域的な利用者の誘致を図った体験ツアーや地域や市民と連携した震災企画展示、防災ワークショップ等の防災関連プログラムを実施

(5) 庭園運営事業

「文化財庭園」グループ…浜離宮恩賜庭園等 9 庭園 (P61 記載)

作庭意図や歴史背景を踏まえた質の高い維持管理を行い、文化財庭園を未来に継承するとともに、各庭園の特性を最大限に発揮した利活用を図った。

文化財としての価値を守り、高めるため、専門家によるアドバイスや、研修等により高い技術と能力を有した人材を育成し、質の高い維持管理を行う。また、国際都市東京を代表する貴重な文化遺産である庭園とそれを取りまく庭園文化の魅力を世界に発信した。

① 庭園文化の普及啓発

- 【新】周年記念を迎えた庭園で、機運醸成と認知度向上のためパネル展示や庭園紹介のための動画制作並びに配信を実施【浜離宮恩賜庭園、旧古河庭園】
- 【中計】学識経験者や博物館・美術館学芸員の監修による、江戸時代の暮らしを再現した体験型プログラムを実施【浜離宮恩賜庭園】
 - ・ 庭園の歴史に関する講演会や能・神楽等の伝統芸能公演といった日本文化を発信する催しを実施【小石川後楽園、六義園】
 - ・ 近隣の学校と連携した日本文化体験として書道体験を実施【清澄庭園】
 - ・ 伝統技法を体験できる、金唐紙ワークショップを実施【旧岩崎邸庭園】
 - ・ 水戸や和歌山等庭園に縁のある地域と連携して、講演会や展示等を実施【小石川後楽園、六義園】
 - ・ 虫ききの会等の伝統文化を再現した催しを実施【向島百花園】
 - ・ 復元されたお茶屋を活用した茶会等、イベントを実施【浜離宮恩賜庭園】
 - ・ VR や AR を活用した往時の再現画像から庭園の歴史を知るプログラムを提供【浜離宮恩賜庭園、旧芝離宮恩賜庭園】
 - ・ サクラや紅葉、バラの開花時期等の開園時間を延長、夜間利用の促進のため、ライトアップ等の特別開園を実施【浜離宮恩賜庭園等 6 庭園】
 - ・ 国分寺崖線と玉川上水でつながる多数の施設が連携して、地域全体の魅力を伝えるイベント「むさしのガーデン紀行」にてスタンプラリーを実施【殿ヶ谷戸庭園】
 - ・ ガイドボランティアと連携した庭園の見どころ案内やガイドツアーを実施【全庭園】
 - ・ 地域のエリアマネジメント団体と連携した地域振興の取組を実施【旧芝離宮恩賜庭園】

② 上質な景観を維持する庭園管理

- ・ 専門家や学識経験者の助言・指導の下、小石川後楽園「紅葉林」ではモミジを補植し衰退を防ぎ、清澄庭園「中の島」では芝生地補修で眺望を回復させるなど景観修復等を実施【全庭園】
- ・ 六義園では大泉水周辺築山で実生木やササを処理して景観を維持するなど、作庭意図に込められた空間構成の演出や点景物との調和を意識した維持管理を実施【全庭園】
- ・ ロボット芝刈機による常に刈高が揃った美しい草地整備【浜離宮恩賜庭園等 3 庭園】

- ・文化庁や区市教育委員会など文化財関係者への連絡調整のもと、文化財保護法に基づく現状変更の取扱基準の厳正な運用【全庭園】

③ 情報発信・その他

- 【新】【中計】海外向け PR に注力し、インフルエンサーの協力や台湾旅行博出展等による広報活動を実施【向島百花園、殿ヶ谷戸庭園】
- 【新】【中計】庭園集会施設のオンライン受付による利用申込システムの構築が完了【浜離宮恩賜庭園等 6 庭園】
- 【新】海外からの個人旅行者のニーズに応えるため、多言語対応のオンラインデジタルマップを配備【浜離宮恩賜庭園等 6 庭園】
- 【中計】国内外の庭園と連携した SNS での共通ハッシュタグ投稿等を展開し、庭園文化を普及啓発
- ・マスコミ、ホテル、旅行会社、鉄道会社等とのタイアップによる広報活動を展開

(参考 1) 庭園入園者数及び入園料収入

庭園名	入園者数（人）			利用料金収入（円）		
	令和 7 年度	令和 6 年度	増減	令和 7 年度	令和 6 年度	増減
浜離宮恩賜庭園	702,957	671,116	31,841	168,095,730	158,456,820	9,638,910
旧芝離宮恩賜庭園	155,276	154,573	703	18,253,180	18,154,360	98,820
小石川後楽園	419,380	384,434	34,946	94,207,790	87,090,040	7,117,750
旧岩崎邸庭園	153,603	148,542	5,061	43,485,040	38,758,160	4,726,880
六義園	520,143	521,243	△1,100	97,930,660	96,096,130	1,834,530
向島百花園	94,500	91,209	3,291	9,067,870	8,526,090	541,780
清澄庭園	268,665	262,388	6,277	43,797,400	41,224,250	2,573,150
旧古河庭園	252,921	252,916	5	28,189,050	25,223,960	2,965,090
殿ヶ谷戸庭園	76,910	70,855	6,055	7,912,020	7,270,790	641,230
計	2,644,355	2,557,276	87,079	510,938,740	480,800,600	30,138,140

(6) 霊園・葬儀所運営事業

都立霊園・葬儀所は、都民福祉の増進を目指した公の施設であり、その意義を十分に理解し、法令や都の施策方針に基づいて厳正かつ公平な業務を行った。

さらに、DX 推進等の都の施策方針や社会情勢、お客様の多様なニーズに対応し、サービスの向上や災害対応力の強化等に取り組んだ。

(ア) 霊園

東京都霊園…青山霊園等 8 霊園 (P61 記載)

長年にわたり多くの御霊をお預かりし、都民からの信頼を得てきた都立霊園の役割を安定的に果たすため、関連法令に関する専門的な知識やこれまでの管理運営経験を活かし、公平・公正・正確な事務を着実に遂行するとともに、施設の維持管理では樹木点検の強化と必要に応じた伐採・剪定等の対応により、誰もが安心して利用できる安全・快適・静謐な園内環境づくりを行った。

さらに、歴史・文化的価値の情報発信や地域連携による災害対応力の強化等、地域のシンボルとしても多様な価値を活かし、「時代の要請に応え、より安全・安心、確実な霊園管理運営」の実現に取り組んだ。

① きめ細かなサービス、適正な事業執行

- 【新】【中計】「霊園業務マニュアル」の新たな整備や、職員研修の充実により、公正公平な霊園事務及び個人情報保護・管理を強化【本社】
- 【新】【中計】スマホ等によって気軽に墓所が検索できる墓所ナビゲーションシステム導入により、霊園内施設案内の利便性を向上【雑司ヶ谷等 4 霊園】
- 【新】【中計】都連携による申請手続のオンライン化推進、チャットボットの AI 化により、問合せ対応の精度を向上【本社】
- 【中計】DX 推進に向けた各種申請手続の見直し、青山霊園でのデジタルマップ導入により、墓所情報のデータベース化、「霊園管理システム」の改修等を東京都に提言【本社】
- ・ 東京都の電子申請システムや協会独自の都立霊園窓口予約サイト、都立霊園インターネット申込システム等の積極的な利用推進により、利便性を向上【本社】
- ・ ホームページや「申込みのしおり」等の内容を見直し、チャットボットの AI 化により新規使用者募集の案内を分かりやすく改善【本社】
- ・ 納付指導や存否確認、承継指導等の霊園管理料滞納者対応から無縁対象墳墓に関する親族関係調査まで各係が連携して対応し、墓所使用の適正化を促進【本社】
- ・ 利用者やご遺族の心情に寄り添い、献花式等の実施状況を動画配信、ホームページ等で発信【青山等 6 霊園】
- ・ 都立霊園及び短期収蔵施設の使用者募集抽選会を動画配信し、公平・公正に実施【本社、雑司ヶ谷】

- ・ 使用期間満了を迎える長期収蔵施設使用者への正確かつ分かりやすい更新事務を継続実施【多磨】
- ・ 第 1 区立体埋蔵施設の使用許可日から初めて 20 年を経過したことを受け、遺骨の地下カロートへの埋葬や、東部公園緑地事務所による工事調整等を確実に実施【青山】

② 墓参環境を維持する施設管理

- 【新】新設された樹林型合葬埋蔵施設及び立体埋蔵施設を適切に維持管理【雑司ヶ谷、染井】
- 台風前や彼岸前に計画的な外周木や主要園路の樹木剪定を行い、倒木や落下枝等による墓所被害を防ぎ、安心・安全な墓参環境を維持【全霊園】
- 横断幕の設置、線香使用の見直し、消防と連携した防火キャンペーン実施による防火対策や、彼岸時の警備員を増員した巡回強化等により、芝生火災を防止【八柱等 4 霊園】
- ・ 倒木対策のため、各霊園で樹木点検を強化し、必要に応じて伐採・剪定等の処理を実施【全霊園】
- ・ 特徴的な景観を構成する高木の管理、病虫害によるマツ枯れ、ナラ枯れ対策、老木となったサクラの保護等により、景観及び安全性を向上【全霊園】
- ・ 霊園を代表する外人墓地の美観向上を目指した計画的な維持管理を実施【青山】
- ・ 地域性を踏まえた外国人観光客へのおもてなしの一環として、日本文化を伝える竹垣を更新【谷中】
- ・ ロボット芝刈機等によるきめ細やかな維持管理により、樹林型・樹木型合葬埋蔵施設の美観を維持【小平】
- ・ イノシシ等の獣害防除のため、侵入経路を特定し、ネット設置や閉門措置により、芝生被害箇所を大幅に減少【八王子】
- ・ 園内に自生する野草等を活用した休憩所前中庭を拡充【八王子】
- ・ 5 箇年計画に基づく耐陰性芝生への張替えやフラッシングコア方式による芝生管理により、芝生墓所の景観を維持【八王子】

③ 地域連携・都民協働による多面的な活用

- 【新】開園 90 周年事業として、写真展や音楽イベントを新たに実施したほか、松戸市、地域住民、団体等と連携した霊園まつりや、鉄道会社等と連携したスタンプラリーを開催【八柱】
- ・ 近隣教育施設、保育園との花壇づくり、七夕飾り、自然観察会等の体験学習等への協力【全霊園】
- ・ 地域住民や石材店、近隣教育施設等と園内のごみ拾いガラ除去等のクリーンキャンペーン等を実施【全霊園】
- ・ 周年事業を契機に開始した地域との連携を活かし、著名人墓所ツアー、野鳥観察会、コンサートの継続実施【青山等 4 霊園】
- ・ 近隣石材店、消防署、消防団、警察と協働で取り組む防災訓練を実施【雑司ヶ谷等 5 霊園】

(参考 1) 施設の使用状況

① 霊園

(令和 8 年 3 月 31 日現在)

霊園名	使用者数 (人)	埋蔵数 (体)	霊園管理料 収納数 (件) ※	承継及び許可証再交 付申請数 (件) ※
青山霊園	14,914	136,193	505	725
谷中霊園	7,607	60,511	367	461
染井霊園	4,365	32,458	211	203
雑司ヶ谷霊園	12,883	71,811	340	462
八柱霊園	88,476	353,444	1,893	2,021
八王子霊園	32,943	108,932	710	834
多磨霊園	83,024	467,903	1,629	2,026
小平霊園	65,310	224,832	1,332	1,397
小計	309,522	1,456,084	6,987	8,129
(協会本社)			625	720
計	309,522	1,456,084	7,612	8,849

※令和 7 年度実績 (どこでも窓口での受付数を含む)

② 納骨堂

施設名	短期遺骨保管数 (個)	
	一時収蔵	短期収蔵
雑司ヶ谷霊園	833	8,701
八柱霊園	1,233	
多磨霊園	1,786	
計	3,852	8,701

③ 斎場

斎場名	使用件数 (件)
崇祖堂 (雑司ヶ谷霊園)	197

(参考 2) 霊園募集数及び受付状況

霊園名	区分	使用料	募集数 (箇所)	受付数 (通)	倍率 (倍)
多磨霊園	一般埋蔵施設	156 万～732 万円	345	664	1.9
小平霊園	一般埋蔵施設	147 万～502 万円	110	426	3.9
八王子霊園	芝生埋蔵施設	128 万円	105	164	1.6
八柱霊園	一般埋蔵施設	34 万～123 万円	330	447	1.4
	芝生埋蔵施設	94 万円	60	153	2.6
雑司ヶ谷霊園	一般埋蔵施設	313 万～334 万円	65	233	3.6
青山霊園	一般埋蔵施設	460 万～1,054 万円	65	718	11.0
谷中霊園	一般埋蔵施設	264 万～642 万円	70	373	5.3
染井霊園	一般埋蔵施設	243 万～324 万円	80	262	3.3
	立体埋蔵施設	155 万円	32	170	5.3

施設名	種別※1	使用料	募集数 (体)	受付数 (体)	倍率※2 (倍)
八柱霊園 合葬埋蔵施設	一定期間後共同埋蔵及 び直接共同埋蔵	4～11 万円	1,440	2,223	1.5
多磨霊園 合葬埋蔵施設	一定期間後共同埋蔵	6 万円	640	5,230	8.2
小平霊園 合葬埋蔵施設	直接共同埋蔵	5 万円	350	9,104	26.0
多磨霊園樹林型合 葬埋蔵施設	遺骨	2～8 万円	2,382	6,541	2.7
雑司ヶ谷霊園樹林 型合葬埋蔵施設	遺骨	3～10 万円	400	2,007	5.0

※1 一定期間後共同埋蔵：使用許可日から起算して 20 年間、骨壺の状態で埋蔵し、その後は共同埋蔵
直接共同埋蔵：納骨後、速やかに共同埋蔵

※2 倍率は、募集体数及び受付体数を基に算出。小数点第 2 位以下四捨五入

(イ) 瑞江葬儀所

瑞江葬儀所 (P61 記載)

葬儀所は故人を厳粛にお送りする場であり、ご遺族が身近な人と最後のお別れをし、受け入れていく過程で重要な役割を果たす、極めて公共性の高い施設である。40 年近く培ってきた経験を活かし、確実かつ円滑な火葬業務を実施し、故人の尊厳を最大限に尊重した丁寧で確実な火葬を行うとともに、ご遺族の心に寄り添った対応を行った。

また、地域に受け入れられる施設となるよう、地域防災訓練等を通じて連携し、引き続き周辺住民との良好な関係を維持した。

施工中であった東京都による建替工事については、東京都をはじめ関係各所と連携を図り、現在の施設の老朽化に伴う不具合や故障の影響を最小限にとどめ、ご遺族の心情に配慮しながら円滑な火葬業務を遂行して、効果的な維持管理を実施した。

① きめ細かなサービス、適正な事業執行

- 【新】近隣町会掲示板で参加を募り、参加した地域住民と一緒に敷地内のプランターや花壇に花を植え付け、緑を育てる「東京グリーンビズ・ムーブメント」を推進
- 建替工事中は門入口など 2 か所に警備員を配置して確実かつ安全な案内を行い、遅延のない火葬を継続
 - ・ 各種申請・届出に関する公平・公正な取扱い、個人情報保護徹底のため研修・管理監督者による日々の OJT を実施
 - ・ 火葬料等の公金取扱いの重要性や徴収業務に関するルールを徹底するため悉皆研修や OJT を実施
 - ・ ご遺体の保管、分骨、改葬等に伴う事務処理について、手引き等に基づき円滑かつ確実に実施
 - ・ 直前キャンセルが生じないよう葬儀会社へ周知と協力を依頼することにより、施設の高い稼働率を維持

- ・ 東京都の電子申請と連携した帳票出力システムの活用による業務の効率化を継続
- ・ 接遇研修や CS トレーナーによる教育・指導により、葬儀所にふさわしい態度や挨拶、丁寧な言葉使い等を徹底
- ・ ご遺族同士が極力輻輳しないよう、所内情報共有の徹底と状況を見極めた柔軟な管理運営を実施
- ・ 仏教だけでなくキリスト教等、ご遺族の意向を踏まえて様々な宗教に応じたお別れ方法や、収骨方法等に対して適切かつ柔軟に対応

② 新施設移行を見据えた地元町会との関係の維持・強化

- ・ 町会長との意見交換会を開催、地元町会が実施する催事への協力や防災訓練の実施等により、地域との良好な関係を継続
- ・ 特に関心の高い黒煙の発生について、葬儀社に対し副葬品に関する協力依頼や排気口監視モニターを活用した適切な流入調整により発生を防止
- ・ こどもの広場（児童公園）の不法投棄対策や計画的なベンチ改修を実施し、安全・安心で快適な利用環境を維持

③ 老朽化が進む火葬炉等の維持管理

- 新施設運用開始までの間、施設の老朽化による不具合や故障の影響を最小限にとどめ、費用対効果を検討して、火葬炉内耐火物の部分補修や空調設備の部分交換など効果的な補修を実施
- ・ 職員による日々の点検や専門業者による保守点検により、問題箇所の早期発見と補修等の早期対応に努め、トラブルを未然に防ぎ、安定的な稼働を実現
- ・ 長年の施設管理実績に基づく知識・ノウハウにより、東京都との協議の上、緊急対応等経費を有効に活用した補修等を実施

④ 新施設の円滑な運営に向けた連携・協力

- 地元町会との良好な関係強化に努め、建替工事に関する説明会等の参加・協力等、円滑な新施設の運営開始に貢献
- ・ 東京都が実施する建替工事に対して、利用者への迅速な案内等現施設が適切に運用できるよう積極的に提案して実施
- ・ 今後も続く工事に伴う東京都からの要請に合わせ、検討の基盤となる現施設に関する利用状況や今後に対する提案等を提供

（参考 1）施設の使用状況

※令和 7 年度実績

件名		件数
使用料収納	火葬料	7,284
	控室料	2,678
	柩保管	14
手数料収納		86

(7) 技術関連事業（事業開発、維持管理、技術管理）

四季を通じた花と光の演出である「花と光のムーブメント」や、宿根草花壇のコンテストである「東京パークガーデンアワード」の実施等、公園の新たな価値や体験を創出する事業に取り組んだ。

また、大学の研究分野とマッチングを行い、公園管理における樹木の健全性に関する共同研究を開始した。

これまでに蓄積した情報・技術を活用し、安全で快適な公園施設の実現や生物多様性の保全等、公園等の維持管理に係る技術的業務を行った。

さらに、公園緑地と水辺に関する様々な機能を十分に発揮させるため、ツリーバンク事業の継続等、都政の補完業務を通じて、公園の環境改善や都民サービス向上に貢献した。

(ア) 事業開発

- 【新】【中計】公園の魅力を効果的に伝えられるように研修で職員のスキルアップを図り、職員がガイドとなり公園の歴史や自然スポット等を案内する公園ガイドツアーを実施【日比谷等 6 公園】
- ・ サステナブルなガーデンの制作、普及を支援していくため、一般公募により東京パークガーデンアワードを開催し、公園内の特設花壇で、デザインと管理スキルを競い、宿根草を活用した花壇の普及を推進【砦、夢の島】（表 1）
- ・ 東京パークガーデンアワードと連携し、宿根草花壇づくりの講習を公募した都民を対象に実施【神代】
- ・ 都立公園の新たな魅力を創出するため、花と光のムーブメントを実施【日比谷等 6 公園】（表 2）
- ・ 東京パークガーデンアワードで造成したコンテスト花壇について、植栽整理等を行い、リニューアル【代々木、神代】
- ・ 東京パークガーデンアワードコンテスト花壇を活用し、入賞者によるガーデンツアーを実施する等、宿根草花壇の魅力発信と公園の賑わいを創出【砦】

（表 1）第 4 回東京パークガーデンアワード夢の島公園（応募 31 件、入賞者 5 名）

入賞者	申込名義	作品タイトル
松田 恵	個人	花の巡り、風と大地の詩
茂木 大樹	個人	潮風に揺れるプレイフルガーデン -Playful Garden Swaying in the Coastal Breeze-
横田 拓伸	個人	Stewardship Garden: The Way
河野 友香	個人	SurFIVE Garden
本田 直也	個人	「東京サバンナ・バイ・ザ・ベイ」 ～地の記憶と環境を翻訳する庭

(表 2) 令和 7 年度 花と光のムーブメント開催実績

実施日	公園名	タイトル
令和 7 年 4 月 11 日～ 29 日	舎人公園	ネモフィラの海に映えるトネリの星たち
令和 7 年 4 月 25 日～5 月 11 日	日比谷公園	HIBIYA ART PARK 2025 (第 1 期) Transformed Composition 組み合わせと見立てで遊ぶ
令和 7 年 5 月 17 日～25 日		(第 2 期) “Play”ing Catch 集まり方の練習
令和 7 年 7 月 18 日～8 月 3 日	小金井公園	刻を紡ぐ夏の浪漫
令和 7 年 8 月 1 日～17 日	葛西臨海公園	海と自然と、いのちとつながる。 -Connect with Everything-
令和 7 年 11 月 7 日～24 日 期間中の金・土・日・祝日	狭山公園	～音と遊びときらめきの花 ススキと光 のハーモニー
令和 8 年 2 月 27 日～3 月 15 日	木場公園	風と灯のめぐり路 ～花が舞う 早春の輝～

(イ) 維持管理

① 樹木管理

- 【新】樹木点検アプリの機能を拡張し、点検に特化した機能のほか、樹木に関する調査や維持管理の苦情要望対応記録等に活用し、維持管理業務の DX 化を推進
- 【新】倒木事故対策として、公園協会の樹木匠を集結させた倒木対策検討委員会を設置し、原因の把握とともに要因を解析、倒木等による被害（人的・物的）防止に向けた点検手法や対策の検討を実施
 - ・ 倒木等、重大な事故発生公園については、迅速な原因究明と対象木を拡大した広範囲の樹木診断と対処を実施
 - ・ 定期的な樹木点検の実施と併せ、全樹木の状況を記録及び樹木台帳となる基礎データを作成
 - ・ マツ枯れ、クビアカツヤカミキリ等の樹木病虫害被害の調査と適切な防除対策を実施

② 施設等管理

- 【中計】既存の遊具を確認し、ユニバーサルデザインを取り入れて様々な人々が利用できる遊具や、利用しやすい遊具広場への更新を継続
- ・ GIS を活用し、施設管理台帳の電子化を推進することにより、本社やサービスセンターが情報を共有し、迅速な維持管理を実施
- ・ 職員の安全管理意識向上を図る安全管理研修や危険予知トレーニング等を実施し、維持管理作業の安全管理を徹底
- ・ 安全な施設利用のため、貯水施設、ボイラー等の機械設備の確実な点検実施と更新計画を検討

(ウ) 技術管理

- 【中計】大学や企業と、専門的な研究分野と公園の管理上の課題やニーズをマッチングさせた共同研究を実施
- 【中計】改訂した生物多様性保全戦略に基づき、各公園における生物多様性の保全やホームページのリニューアル等の普及啓発の取組を実施
- 【中計】東京都が推進する地域及び都市生態系の質の向上等を目的とした「多様な生物が生息する都立公園づくり」事業に伴う順応的な維持管理作業及びモニタリング調査を実施
- 【中計】植込地管理や高木剪定により発生した枝葉について、パルプ材や建材、堆肥への再資源化のほか、チップ化して園内へ散布、また一部を多摩動物公園へ提供し多様な動物の飼料として有効活用する等、再利用を推進
- ・ 生物多様性保全に関する取組状況やその評価について、外部有識者による検証を実施
- ・ 自治体職員等を対象とした協会独自の樹木点検員研修等の実施により、樹木管理技術を外部発信
- ・ 当協会が持つハナショウブ栽培ノウハウを活用して、青梅市立吹上しょうぶ公園の受託管理を実施し、組織としてハナショウブ栽培技術の蓄積と活用を一層推進
- ・ 東京都が推進する「ツリーバンク」事業において、移植が必要な樹木の受入・保管等を実施

(8) 公園用地取得事業

東京都が整備する都立公園について、政策連携団体の役割を果たし、公園の事業用地の取得を行い、公園整備事業の推進に貢献した。

- 【新】【中計】受託協定に基づき、東伏見公園と六仙公園での事業用地の取得を推進するとともに、新たに神代公園でも用地取得業務を推進（表 1）

(表 1) 令和 7 年度 用地取得状況

公園名	取得面積 (㎡) (R7 年度実績)	累計実績 (㎡)	受託開始年度
東伏見公園	1,471.94	3,173.39	令和 6 年度
六仙公園	601.57	7,643.58	令和 6 年度
神代公園	167.67	167.67	令和 7 年度
合計	2,241.18	10,984.64	

(9) 施設一覧

【防災公園グループ、東京臨海広域防災公園】

22公園

782.69ha

名 称	主な施設 ※当協会が管理するもの										開園面積 (ha) ※小数第3位以下は 切り捨て
	競技場	野球場	サッカー場	テニスコート	弓道場	ゲートボール場	バーベキュー広場	ドッグラン	売店・軽飲食店	駐車場	
東白鬚公園		○※2		○		○					10.31
木場公園				○			◎	○	○	○	23.87
砧公園		○※2	○						○	○	39.17
駒沢オリンピック公園						○		○	○	○	41.35
代々木公園	○		○					○	○	○	54.47
善福寺川緑地		○		○							18.14
和田堀公園※1	○						○			○	26.80
汐入公園				○			○			○	12.93
城北中央公園	○	○		○		○		○	○	○	25.89
光が丘公園	○	○	○	○	○	○	○		○	○	60.78
舎人公園	○	○		○			◎	○	○	○	64.96
水元公園							◎	○	○	○	96.68
篠崎公園		○※2		○			○	○		○	31.27
葛西臨海公園							◎		○	○	81.61
武蔵野中央公園				○		○	○			○	11.24
府中の森公園		○	○	○		○	○		○	○	17.14
武蔵野の森公園										○	38.57
小金井公園		○		○	○	○	◎	○	○	○	80.49
東村山中央公園						○				○	12.10
東大和南公園		○		○		○				○	9.87
秋留台公園	○						○			○	11.84
東京臨海広域防災公園							◎		○		13.21

※1 サービスセンターの無い公園 ※2 競技場と兼用 ◎ 器具レンタル・食料販売サービスがある公園

【都市部の公園・南部グループ】

6公園

62.73ha

名 称	主な施設 ※当協会が管理するもの										開園面積 (ha) ※小数第3位以下は 切り捨て
	競技場	野球場	サッカー場	テニスコート	弓道場	ゲートボール場	バーベキュー広場	ドッグラン	売店・軽飲食店	駐車場	
日比谷公園				○					○		16.16
芝公園		○※2		○							12.25
青山公園											4.47
林試の森公園											12.33
蘆花恒春園								○		○	8.03
祖師谷公園				○		○				○	9.49

※2 競技場と兼用

【都市部の公園・北部グループ】

8公園

111.71ha

名 称	主な施設 ※当協会が管理するもの										開園面積 (ha) ※小数第3位以下は 切り捨て
	競技場	野球場	サッカー場	テニスコート	弓道場	ゲートボール場	バーベキュー広場	ドッグラン	売店・軽飲食店	駐車場	
戸山公園											18.64
善福寺公園						○					8.02
高井戸公園		○	○	○						○	10.94
浮間公園		○		○		○				○	11.73
赤塚公園	○	○		○			○			○	26.24
石神井公園		○		○					○	○	22.62
大泉中央公園	○	○								○	10.30
練馬城址公園											3.22

【多摩丘陵グループ】

5公園

173.52ha

名 称	主な施設 ※当協会が管理するもの										開園面積 (ha)
	競技場	野球場	サッカー 場	テニス コート	弓道場	ゲート ボール 場	バーベ キュー 広場	ドッグ ラン	売店・軽 飲食店	駐車場	※小数第3位以下は 切り捨て
長沼公園※1										○	37.10
平山城址公園※1										○	12.00
小山田緑地		○								○	44.51
小山内裏公園							○	○		○	45.92
桜ヶ丘公園								○		○	33.99

※1 サービスセンターの無い公園

【その他（神代植物公園、大神山公園、自然公園、吹上しょうぶ公園）】

5公園

102.50ha

名 称	主な施設 ※当協会が管理するもの								開園面積 (ha) ※小数第3位以下は 切り捨て
	ビジター センター	大温室	植物多様性 センター	集会場		ドッグ ラン	売店・軽 飲食店	駐車場	
神代植物公園		○	○	○		○	○	○	51.88
大神山公園	○		大神山公園は都市公園、ビジターセンターは自然公園					○	15.31
小峰公園	○		小峰公園、ビジターセンターとも自然公園					○	10.84
八丈植物公園	○	○	八丈植物公園、ビジターセンターとも自然公園					○	22.40
吹上しょうぶ公園								○	2.07

【文化財庭園グループ】

9庭園

61.62ha

名 称	文化財指定等	主な施設					開園面積 (ha) ※小数第3位以下は 切り捨て
		集会場	集会場 での飲 食サー ビス	弓道場	売店・軽 飲食店	駐車場	
浜離宮恩賜庭園	特別名勝・特別史跡(国)	芳梅亭			○	○※3	25.02
旧芝離宮恩賜庭園	名勝(国)			○			4.31
小石川後楽園	特別史跡・特別名勝(国)	涵徳亭	○		○		7.08
六義園	特別名勝(国)	心泉亭 宜春亭	○※4		○		8.78
旧岩崎邸庭園	重要文化財(国)				○		2.07
向島百花園	名勝・史跡(国)	御成座敷	○				1.08
清澄庭園	名勝(都)	大正記念館、涼亭	○				8.10
旧古河庭園	名勝(国)				○		3.07
殿ヶ谷戸庭園	名勝(国)	紅葉亭					2.11

※3 来園の観光バスと障害者の車両のみ駐車可 ※4 心泉亭において、イベント時のみ

【東京都霊園・瑞江葬儀所】

9施設

420.78ha

名 称	埋蔵施設							収蔵施設	その他の施設		開園面積 (ha) ※小数第3位以下は 切り捨て
	一般 墓地	芝生 墓地	壁式	立体式	合葬式	樹林 墓地	樹木 墓地	納骨堂	売店・軽 飲食店	駐車場	
青山霊園	○			○							26.35
谷中霊園	○			○							10.25
雑司ヶ谷霊園	○							○			10.83 (含納骨堂、斎場)
染井霊園	○			○							6.79
八柱霊園	○	○	○		○			○			104.66 (含合葬式墓地、 納骨堂)
八王子霊園		○								○	64.43
多磨霊園	○	○	○		○	○		○			128.37 (含合葬式墓地、 納骨堂)
小平霊園	○	○	○		○	○	○				65.35 (含合葬式墓地)
瑞江葬儀所									○	○	3.75

2 公 2 事業

(1) 都市緑化基金の造成、管理及び運用

個人・企業等からの募金・寄付を東京都都市緑化基金として造成し、東京に良質な緑を増やすための緑化助成事業及び緑化普及事業を実施した。

(ア) 緑化助成

東京都内の建物外構部の緑化や壁面緑化等の工事、公園や沿道等での花壇づくり、小中学校での緑化活動や環境教育への取組を行っている企業や団体、学校に対して支援した。

また、近年、緑の重要性が見直されており、民間事業者の自主的な緑化活動の促進に繋がる助成制度の再構築を行った。

令和 8 年度から、3 つの緑化助成事業のうち、街かど緑化支援と花壇・庭づくり活動支援において、拡充した助成制度により民有地緑化を推進する。

① 街かど緑化支援事業

- ・ 街かどの景観向上を図るため、病院等公共性の高い施設や地域における緑化効果の高い民間施設に対して、地上部や壁面の緑化事業の一部を助成（表 1）

② 花壇・庭づくり活動支援事業

- ・ ボランティア団体や学校に対し、花壇づくりや庭づくりの活動費の一部を助成（表 2）

③ 界わい緑化推進プログラムに基づく緑化活動支援

- ・ 東京都及び区市町村が進める界わい緑化推進プログラムに基づいて、選定地区に対する専門家の派遣や緑化工事への助成を実施

④ 緑化助成の充実に向けた事例収集

- 【新】【中計】緑化助成の充実に向けて、緑が生み出す効果を検証するため、緑のカーテンキットや宿根草キットを配布し、緑化を活用した課題の解決につながる事例を収集

(表 1) 街かど緑化支援事業 全 6 件 助成総額 12,356,201 円

	事業名	住所	事業内容
1	特別養護老人ホーム ハピネスもとき	足立区本木	地上部緑化
2	駒沢ケヤキテラス新築工事	世田谷区深沢	地上部緑化、 人工地盤緑化
3	東村山むさしの保育園 街かど緑化工事	東村山市廻田町	地上部緑化
4	(仮称)深大寺東町開発プロジェクト新築工事	調布市深大寺東町	地上部緑化
5	(仮称)府中中河原プロジェクト 新築工事	府中市住吉町	地上部緑化、 人工地盤緑化
6	特別養護老人ホームクレイン 緑化植栽工事	西東京市西原町	地上部緑化

(表 2) 花壇・庭づくり活動支援事業 全 130 件 助成総額 7,235,576 円

No.	団体名	活動場所
新規 (35 件)		
1	特定非営利活動法人在宅福祉サービスステーション りくろの里	東久留米市幸町
2	社会福祉法人 全国重症心身障害児(者)を守る会	世田谷区三宿
3	大正通り北公園サポーターズ	武蔵野市吉祥寺本町
4	花水木会	北区桐ヶ丘
5	スマイル農園食談会	足立区青井
6	ひだまりガーデン	渋谷区富ヶ谷
7	くりりんボランティア	練馬区石神井台
8	大久野中学校花ボランティア	西多摩郡日の出町大久野
9	五中花壇 有志の会	三鷹市新川
10	小柳小学校 こやぎくんガーデンボランティア	府中市小柳町
11	お茶大ポケット・ガーデン創生プロジェクト委員会	文京区大塚
12	都立東高等学校 サステナブル同好会	江東区東砂
13	にじいろ保育園綾瀬	足立区綾瀬
14	三ツ木保育園	品川区西品川
15	成瀬なかよし保育園	町田市南成瀬
16	町田なかよし保育園	町田市原町田
17	高ヶ坂なかよし保育園	町田市高ヶ坂
18	東村山むさしの幼稚園	東村山市廻田町
19	お茶の水女子大学附属幼稚園	文京区大塚
20	お茶の水女子大学附属いずみナーサリー	文京区大塚
21	文京区立お茶の水女子大学こども園	文京区大塚
22	幼保連携型認定こども園そあ	葛飾区水元
23	ケンパ西馬込	大田区西馬込
24	江東区立香取小学校	江東区亀戸

25	小金井市立小金井第三小学校	小金井市梶野町
26	清瀬市立清瀬第二中学校	清瀬市梅園
27	荒川区立原中学校	荒川区町屋
28	府中市立府中第十中学校 地域貢献プロジェクトチーム	府中市西府町
29	練馬区立豊溪中学校	練馬区旭町
30	グリーン・リンク杉堀	杉並区堀ノ内
31	高島平三丁目自治会第四支部高島平三丁目団地園芸クラブ	板橋区高島平
32	光が丘ゆりの木北 植栽検討委員会	板橋区赤塚新町
33	社会福祉法人 明生会 まつばらけやき保育園	世田谷区松原
34	北区立第四岩淵小学校	北区赤羽
35	東京ウエストインターナショナルスクール	八王子市梅坪町
継続 (95 件)		
36	江戸川小学校 花とみどりのボランティア	新宿区水道町
37	NP0 法人府中かんきょう市民の会・西府崖線	府中市西府町
38	NP0 法人府中かんきょう市民の会	府中市押立町
39	片山児童遊園緑化ボランティア	江戸川区南小岩
40	金森フラワーガーデン	江東区南砂
41	管理組合法人 オーバルコート立花 緑化部会	墨田区立花
42	小平十小青少対花いっぱいアクション	小平市上水本町
43	多摩市和光園ケアセンター	多摩市和田
44	調布市西部公民館 ウェストガーデンきらら	調布市上石原
45	東陽ひだまり	江東区東陽
46	南陽台たけのこ公園花壇の会	八王子市南陽台
47	八王子市立四谷中学校 四谷ガーデン倶楽部	八王子市四谷町
48	ひととき保育高井戸 花壇クラブ	杉並区高井戸東
49	文園グリーンボランティア	中野区中野
50	方南小学校支援本部	杉並区方南
51	みんなのはたけ	千代田区三番町
52	元八王子東小学校園芸ボランティア	八王子市叶谷町
53	学校法人 矢口学園	町田市高ヶ坂
54	玉成幼稚園	杉並区松庵
55	社会福祉法人けいわ会	杉並区浜田山
56	社会福祉法人けいわ会 大宮保育園	杉並区大宮
57	社会福祉法人けいわ会 下高井戸保育園	杉並区下高井戸
58	社会福祉法人藤の実会幼保連携型認定こども園のぞみこども園	昭島市松原町
59	城西幼稚園	渋谷区西原
60	昭和郷第二保育園	昭島市中神町
61	杉並の家ちゅうりっぷ保育園	杉並区浜田山

62	杉並の家けやき保育園	杉並区浜田山
63	つながり保育プロジェクト	町田市原町田
64	西新井きらきら第二保育園	足立区西新井栄町
65	西新井幼稚園	足立区西新井本町
66	にじいろ保育園江古田の杜	中野区江古田
67	にじいろ保育園練馬高松	練馬区高松
68	にじいろ保育園中野	中野区中央
69	にじいろ保育園中野駅南口	中野区中野
70	にじいろ保育園南大井	品川区南大井
71	PAL International School@Hiroo	港区西麻布
72	PAL 国際保育園@東京外大	府中市朝日町
73	ピノキオ幼児舎阿佐谷北保育園	杉並区阿佐谷北
74	ピノキオ幼児舎井荻保育園	杉並区井草
75	町田自然幼稚園	町田市忠生
76	幼保連携型認定こども園 正和幼稚園	町田市山崎町
77	中野区立桃花小学校	中野区中央
78	府中市立四谷小学校	府中市四谷
79	武蔵村山市立第七小学校	武蔵村山市大南
80	江東区立砂町中学校	江東区北砂
81	パーク・ハイム狛江 緑の番人	狛江市東和泉
82	南大沢パークヒルズ悠遊クラブ	八王子市別所
83	小規模多機能／グループホーム しゃくじいの庭	練馬区上石神井
84	花笑みクラブ	多摩市落合
85	八名川花の会	江東区新大橋
86	世田谷区立経堂小学校	世田谷区桜上水
87	新宿区立柏木小学校	新宿区北新宿
88	アトリエプレゼンツ梅ヶ丘店	世田谷区梅ヶ丘
89	板橋サニーフラット管理組合	板橋区坂下
90	ガーデンフロル	八王子市式分方町
91	清瀬第五中学校 学校支援本部	清瀬市中清戸
92	スタジオディーン園芸部	武蔵野市吉祥寺南町
93	墨田区老人クラブ連合会 梅若会	墨田区墨田
94	隅田第二児童遊園愛護委員会	墨田区墨田
95	世田谷区立北沢中学校 学校支援地域本部	世田谷区北沢
96	多摩第一小学校 花壇ボランティア「いち はな」	多摩市関戸
97	八王子市立上壱分方小学校 学校運営協議会	八王子市上壱分方町
98	光の子園 花っ子	世田谷区中町
99	曳舟花筏の会	葛飾区白鳥

100	聖ヶ丘中学校 地域学校協働本部	多摩市聖ヶ丘
101	日野第六小学校 PTA	日野市多摩平
102	町田第一中学校 PTA	町田市中町
103	縁のしずく	台東区台東
104	学校法人東村山町田学園天王森保育園	東村山市久米川町
105	キッズガーデン北品川	品川区北品川
106	社会福祉法人早苗会早苗保育園	世田谷区桜上水
107	杉並たかいどいちご保育園	杉並区高井戸東
108	にじいろ保育園板橋二丁目	板橋区板橋
109	にじいろ保育園一之江	江戸川区一之江
110	にじいろ保育園鵜の木	大田区鵜の木
111	にじいろ保育園大岡山	大田区南千束
112	にじいろ保育園上井草	杉並区上井草
113	にじいろ保育園上石神井	練馬区上石神井
114	にじいろ保育園亀戸	江東区亀戸
115	にじいろ保育園北砂	江東区北砂
116	にじいろ保育園小茂根	板橋区小茂根
117	にじいろ保育園鷺ノ宮	中野区鷺宮
118	にじいろ保育園自由が丘	目黒区自由が丘
119	にじいろ保育園新桜台	練馬区桜台
120	にじいろ保育園千早	豊島区千早
121	にじいろ保育園徳丸	板橋区徳丸
122	にじいろ保育園中板橋	板橋区中板橋
123	にじいろ保育園浜田山	杉並区浜田山
124	にじいろ保育園早宮	練馬区早宮
125	にじいろ保育園原町	目黒区原町
126	にじいろ保育園南田中	練馬区南田中
127	にじいろ保育園南馬込桜通り	大田区南馬込
128	ひがしやつやま保育園	品川区北品川
129	世田谷区立桜丘小学校	世田谷区桜丘
130	八王子市立南大沢中学校	八王子市南大沢

(イ) 緑化普及

緑あふれる東京の都市再生を目指し、設立 40 周年を迎える東京都都市緑化基金の周知・広報を積極的に行い、事業の認知度を向上させるとともに、広く都市緑化の普及・啓発を図った。

① 都市緑化の普及・啓発

- ・ 東京都都市緑化基金の積極的な広報により、公園等における募金活動やオンライン募金を促進
- ・ 緑つながるウォークガイドツアーや、緑化助成施設でのコミュニティガーデンづくりワークショップの開催、東京グリーンビズイベントや展示会への参加等による緑化普及イベントを実施

② 東京グリーンビズと連動した事業展開

- 【新】花壇庭づくり助成事業において、公開性があり、特に質の高い取り組みを“オープンガーデン”と位置付けて PR を実施
- ・ 自然を身近に感じられるオープンガーデンの魅力を発信するため、市民講座やリーフレットによる普及・PR 活動を行い、地域交流を促進

③ 東京都都市緑化基金 40 周年記念事業

- 【新】過去の助成先や講座受講生を対象に「東京都都市緑化基金賞」を募集、3 部門 50 件の応募作品から最優秀賞・優秀賞・入賞 20 件を選出
- 【新】緑をつくり、守り、育てる意識を醸成することを目的とした緑化ハンドブック『みどりのおと』を制作し、都内の小学校や図書館等に配布

④ 東京都都市緑化基金の PR

- ・ 緑や花に親しむイベント等で、東京都都市緑化基金を PRするとともに植物の種子を配布

(参考 1) 基金の造成

No.	募金機能付き自動販売機設置企業・団体	設置場所
1	日新電子工業 株式会社 八王子工場 (1 階)	八王子市七国
2	日新電子工業 株式会社 八王子工場 (2 階)	八王子市七国
3	株式会社 大場造園	杉並区永福
4	戸田建設 株式会社	葛飾区南水元
5	戸田建設 株式会社	福生市福生
6	日新電子工業 株式会社 函館工場	函館市東山町
7	株式会社 富士植木	千代田区九段南
8	株式会社ヤマタネ	江東区越中島

9	公益財団法人 東京都公園協会(10 階)	新宿区歌舞伎町
10	公益財団法人 東京都公園協会 緑と水の市民カレッジ	千代田区日比谷公園

(単位:円)

令和 6 年度 (2024 年度) 末基金造成額	令和 7 年度 (2025 年度) 末基金造成額	増加額
2,939,091,434	2,959,647,269	20,555,835

造成額増加の内訳

(単位:円)

造成額	寄付・募金額	大観覧車売上 (葛西臨海公園)	14,341,495
		企業・団体等	4,450,132
		募金機能付き自動販売機	93,861
		個人	646,300
		募金箱	663,694
	小計		20,195,482
	債券の償却原価による増加分		360,353
	計		20,555,835

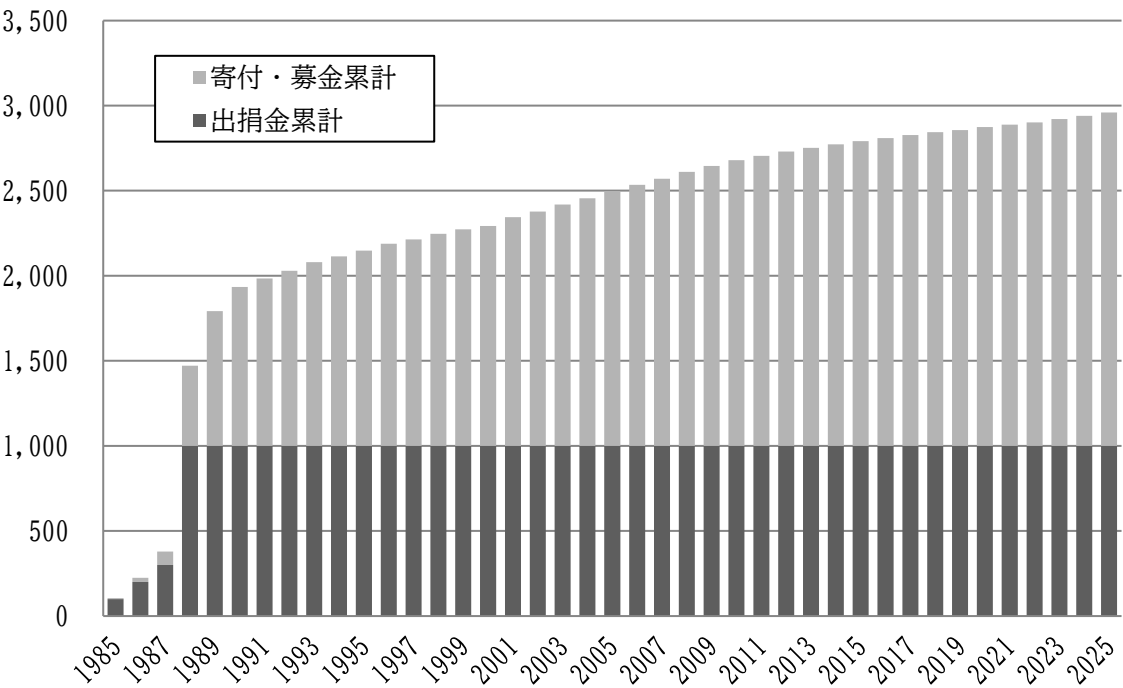
基金の運用内訳

(単位:円)

運用総額	公共債など	2,898,759,975
	その他	60,887,294
	計	2,959,647,269

東京都都市緑化基金の造成額の推移

(単位:百万円)



3 公3事業

(1) 水辺魅力アップ事業

地域の人々との交流を通して水辺を活用した地域の魅力向上に取り組み、水辺に触れ合う機会を提供し、河川施設の役割や効果をPRするため、インフラツアー等を実施した。

① 水辺や河川施設を活用した取組

- ・ 河川施設の役割や効果について、都民の認知度を高めることを目的とした神田川・環状七号線地下調節池見学会を実施【新川事務所】（表1）
- ・ 地下調節池見学会の集客は過去最高を記録、内容やスタッフ対応を工夫し、実施後アンケートでは前年度より高い「大変満足」との回答を獲得【新川事務所】
- ・ 都内の小学校が実施する東京港の社会科見学や、隅田川における水辺環境学習等との連携【両国事務所】
- ・ 知識を習得する場や機会を提供し、水上バスのガイド等として活躍するリバーガイドボランティアを育成【両国事務所】

（表1）神田川・環状七号線地下調節池インフラツアー

連携旅行会社		ツアー名及び概要	参加人数（人）
1	クラブツーリズム	首都圏外郭放水路（7回）	297
		プラネタリウム（4回）	133
		LED ランタン（1回）	43
		写真撮影の旅及び学研コース（1回）	37
2	イオレ ＜旧：ポケットカルチャー＞	東京ジャーミイ（7回）	312
		やまびこ・影絵体験（親子）（2回）	77
		落語（2回）	57
計			956

(2) 水上バス活用事業

災害時には、東京都の所有船舶 3 隻（水上バス「さくら」「あじさい」「こすもす」（表 1））で、傷病者、救援隊、医療チーム、帰宅困難者や救援物資等の輸送を担う防災船としての役割を果たし、災害時にいつでも出動できるよう、水上バスの船体及び機関の維持管理を行った。

また、水上バスの防災機能をより高め、災害対応力を強化するため、水上バスを使用した防災訓練を実施し、都民生活の安全・安心を確保した。

さらに、水上バスを平常時に有効活用するため、隅田川、荒川及び臨海部で運航し、東京の水辺における魅力的な船旅を国内外からの多くのお客様に提供した。また、民間事業者と協力する等、水上バスを活用したさらなる舟運の活性化を果たした。（表 2）

これまでの実績と経験を踏まえ、東京都による新防災船を活用した事業に積極的に協力した。

① 定期航路等の運航

- ・落語や音楽の鑑賞と夜間のクルージングを組み合わせたプレミアムナイトクルーズや隅田川・荒川・臨海部を巡る便等魅力的なクルーズを実施【両国事務所】（表 3）
- ・両国をはじめとした隅田川沿いの下町エリアの観光や向島百花園、旧岩崎邸庭園といった庭園の鑑賞を組み合わせた企画旅行を実施【両国事務所】（表 3）
- ・現行船での定期運航等は 12 月より規模を縮小し、令和 8 年 1 月 18 日をもって休止【両国事務所】

② 防災船活用

- 【中計】本所防災館等の普及啓発施設や、地域の様々な団体等と連携し、防災や環境等の学習プログラムを組み合わせた、楽しみながらも学べる企画クルーズを実施【両国事務所】
- ・海上保安庁や警察、消防、都区及び都立公園等と連携して、震災や水害、テロ等を想定した防災訓練を実施【両国事務所】（表 4）

③ 新防災船の航行開始に向けての準備

- ・新防災船の航行開始に向けて、操船及び船内設備の操作の習熟を図るとともに、新たに運航する航路の試験航行や防災船着場への離着岸等を実施【両国事務所】
- ・新防災船を活用した防災訓練の計画策定【両国事務所】

(表 1) 運航する水上バスの概要

名称	総トン数 (トン)	客定員 (名)	運航日数 (日)			運航便数 (便)		
			令和 7 年度	令和 6 年度	増減	令和 7 年度	令和 6 年度	増減
さくら	54	140	192	262	△70	498	759	△261
あじさい	54	140	194	261	△67	487	760	△273
こすもす	76	200	134	241	△107	445	588	△143
計	—	480	520	764	△244	1,430	2,107	△677

(表 2) 運航便別乗船者数

運航便名	便数 (便)			乗船者数 (人)		
	令和 7 年度	令和 6 年度	増減	令和 7 年度	令和 6 年度	増減
一般運航便	1,289	1,896	△607	95,856	153,475	△57,619
貸切便	63	114	△51	4,893	9,137	△4,244
イベント便	10	11	△1	321	572	△251
その他特別便	68	86	△18	5,832	6,987	△1,155
計	1,430	2,107	△677	106,902	170,171	△63,269

(表 3) 実施イベント内容（一般運航便を利用したイベントを含む）

内容		イベント数 (本)	参加人数 (人)
1	歴史クルーズ 山谷堀から吉原まで・桜鍋の昼食	1	30
2	防災クルーズ 楽しみながら学べる防災体験施設ツアー（昼食付）	1	30
3	水上バスと貸切バスで巡るすみだ北斎美術館と向島百花園ハギのトンネル（昼食付）	1	25
4	親子クルーズ 水辺の生き物を知ろう！ 葛西臨海水族園・ダイヤと花の大観覧車（チケットと軽食付）	1	45
5	プレミアムナイトクルーズ 遅れてきた落語少年こと立川寸志の江戸の風吹く古典落語	2	67
6	プレミアムナイトクルーズ 山中信人が奏でる魂の津軽三味線	1	23
7	プレミアムナイトクルーズ ヴァイオリンとギターのデュオが織りなす音色とともに過ごす、東京ナイト	1	36
8	プレミアムナイトクルーズ 神谷舞が心を込めてお贈りする箏曲の調べ	1	41
9	水上バスと貸切バスで行く重要文化財「旧岩崎邸庭園」岩崎家邸宅物語（昼食付）	1	24
計		10	321

(表 4) 防災訓練の実施

場所		訓練概要	実施日	参加人数 (人)
1	葛西	葛西臨海小学校との防災訓練	10 月 14 日	81
		障害者対応防災訓練	10 月 11 日	31
		江戸川区連携防災訓練	10 月 25 日	46
2	両国	台風対応確認訓練（机上訓練）	7 月 22 日	11
		発災時通報訓練及び船員参集訓練	11 月 17 日	14
3	晴海、浜町	中央区総合防災訓練（緊急物資輸送、人員輸送訓練）	9 月 7 日	40
4	荒川遊園	王子警察署防災訓練（緊急物資輸送、帰宅困難者等輸送）	6 月 3 日	52
5	岩淵、平井、新砂沖	荒川下流地域連携災害対応訓練	10 月 26 日	86
6	晴海沖	各消防署旅客船救助訓練（東京消防庁主体）	5 月 18 日	95
7	晴海沖	旅客船事故対応訓練（海上保安庁主催）	2 月 4 日	12
8	東白鬚	防災訓練（人員・緊急物資輸送訓練）	11 月 16 日	75
計				543

(参考 1) 発着場別乗船者数

発着場	所在地	乗船者数（人）		
		令和 7 年度	令和 6 年度	増減
小豆沢	板橋区小豆沢 4 丁目	96	355	△259
神谷	北区神谷 1 丁目	22	371	△349
荒川遊園	荒川区西尾久 6 丁目	118	690	△572
千住	足立区千住曙町	175	201	△26
桜橋	台東区今戸 1 丁目	0	0	0
両国	墨田区横網町 1 丁目	24,732	34,413	△9,681
浅草二天門	台東区花川戸 2 丁目	21,461	38,077	△16,616
浜町	中央区日本橋浜町 2 丁目	3	99	△96
越中島	江東区越中島 1 丁目	467	1,111	△644
明石町・聖路加ガーデン前	中央区明石町	1,659	2,332	△673
ウォーターズ竹芝	港区海岸一丁目 10 番地先	11,862	21,298	△9,436
お台場海浜公園	港区台場 1 丁目	38,286	58,190	△19,904
青海	江東区青梅 2 丁目	0	334	△334
東京ビッグサイト	江東区有明 3 丁目	6,073	7,930	△1,857
葛西臨海公園	江戸川区臨海町 6 丁目	1,486	3,810	△2,324
平井	江戸川区平井 6 丁目	11	21	△10
墨田区役所前（吾妻橋）	墨田区吾妻橋 1 丁目	168	294	△126
岩淵リバーステーション	北区志茂 5 丁目	59	184	△125
その他		224	461	△237
計		106,902	170,171	△63,269

(3) 舟運活性化事業

防災船着場や棧橋施設・待合所建物等を良好な状態に保ち、災害時に使用できるように保守点検や維持管理を行うほか、東京の水辺空間の魅力向上を図るため、東京都や関係区と連携し、防災船着場における一般船舶の平常時利用を推進していくことで、舟運の活性化に努めた。さらに、未開放の防災船着場において発災時に円滑な活用を図るための訓練を実施した。

① 河川管理施設の維持管理

- ・ 災害復旧の拠点となる防災船着場 13 箇所の棧橋、植栽、待合所、隅田川係留所の保守点検及び清掃、修繕等を実施【新川事務所】

② 防災船着場の平常時利用

- ・ 東京都の防災船着場における一般船舶の平常時利用に関する業務を実施【両国事務所】
- ・ 特別区（板橋区、墨田区、大田区、江東区、台東区）が設置している発着場等の管理業務を実施【両国事務所】

③ 未開放防災船着場における発災時対応訓練

- ・ 東京都から受託の舟運事業者等の参加による未開放防災船着場の離着岸等の訓練等を通じて、発災時に防災船着場を円滑に活用できるよう、防災力を向上【両国事務所】

(参考 1) 一般船舶の平常時利用が可能な防災船着場等

東京都が整備した防災船着場	越中島（江東区越中島一丁目地先） 明石町（中央区明石町 8 番地先） 桜橋（台東区今戸一丁目地先） 両国 1・2（墨田区横網一丁目地先） 浜町（中央区日本橋浜町一丁目地先） 箱崎町（中央区日本橋箱崎町 36 地先） 新川（中央区新川 2 丁目地先）
特別区が整備した船着場等	板橋区（小豆沢河川広場船着場及び管理棟）※ 墨田区（吾妻橋船着場及びおしなり公園船着場） 大田区（羽田空港天空橋船着場） 江東区（高橋船着場ほか 4 箇所） 台東区（浅草東参道二天門防災船着場）

※板橋区の船着場は一般船舶の平常時利用不可（維持管理業務のみ委託）

(参考 2) 保守点検及び清掃、修繕等を実施している防災船着場等

防災船着場 (13 箇所)	荒川遊園、千住、白鬚東、桜橋※、両国※、 両国 2※、浜町※、箱崎町※、新川※、越中島※、 明石町※、葛西臨海公園、東篠崎 ※平常時利用が可能な防災船着場
------------------	--

(参考 3) 令和 7 年度 東京都と特別区の船着場における一般船舶の平常時利用状況

管理者	船着場	件数	管理者	船着場	件数
東京都	越中島	3,438	江東区	番所橋	28
	桜橋	115		夢の島	646
	明石町	0		クローバー	0
	両国	2,566		高橋	26
	浜町	3		黒船橋	9
	箱崎町※	0		小計	709
	新川	3	大田区	天空橋	62
	葛西臨海公園	1	台東区	二天門	102
	小計	6,126	合計		9,947
墨田区	吾妻橋	2,937	※テラス工事のため利用休止		
	おしなり	11			
	小計	2,948			

(4) 河川・水辺保全事業

土砂災害警戒区域等の指定支援及び河川工事の施工監督補助を行うとともに、調節池や河川水難事故防止用の情報提供装置等の保守、暫定係留施設の管理運営、閘門の運転等を通して、都民生活の安全・安心に貢献した。

また、水辺に沿って散策が楽しめるように隅田川テラス等の植栽管理や清掃等ハード面の環境創出を行い、普及・都民交流事業との相乗効果により、隅田川の水辺空間の魅力を多くの利用者に提供できるように総合的な水辺環境保全を行った。

① 土砂災害防止法に基づく土砂災害警戒区域等の指定を支援

- ・ 概ね 5 年ごとの実施が義務付けられている確認調査・基礎調査の確認調査・基礎調査に係る地元調整、委託調査結果の確認を実施【立川事務所】
(青梅市、町田市等の確認調査：約 3,243 箇所、基礎調査：267 箇所)
- ・ 区域指定に係る住民説明会の準備、調整、説明、記録作成を実施【立川事務所】
(八王子市、町田市等、127 箇所)
- ・ 公示図書の作成補助、調査成果品・公示図書等のデータ管理、問い合わせ対応、土砂災害防止啓発活動等を実施【立川事務所】

② 中小河川の護岸・調節池・分水路等の整備工事及び東部低地帯の防潮堤・護岸・スーパー堤防・水門等の耐震補強工事の監督補助【亀戸等 4 事務所】

- ・ 品質管理、施工管理等の現場立会を実施
- ・ 施工計画、工事適正化、施工承諾等書類の確認を実施
- ・ 適切な施工管理、品質管理、安全管理に資する工事施工業者への助言・指導等を実施
(隅田川、石神井川等 23 河川に係る工事 72 件) (表 1)

③ 調節池等河川管理施設が常時円滑に運用できるよう維持管理

- ・ 東京都が整備した調節池 15 箇所の機械設備・監視設備の保守点検及び清掃、修繕等を実施【新川事務所】
- ・ 地下調節池の関連設備、建物付帯に関わる保守点検、修繕等を実施【新川事務所】
- ・ 東京都が整備した情報提供装置 5 箇所の保守点検、修繕等を実施【新川事務所】
- ・ 扇橋閘門の日常運転操作及び設備の点検、定期運転、運転監視等を実施【扇橋事務所】
- ・ 隅田川及び新河岸川における植栽管理、清掃及び巡回調査を実施【新川事務所】

④ 東京都が整備した暫定係留施設の老朽化に伴う適切な維持管理

- ・ 東京都の河川における不法係留船舶の適正化施策を代行・補完するため、暫定係留施設の管理運営を実施【新中川暫定係留管理所、呑川暫定係留所】
- ・ 東京都と公園協会の明確化した役割分担に基づき、施設の補修の一部に都費を充当する等適切な施設の維持管理を実施【新中川暫定係留管理所、呑川暫定係留所】
- ・ 東京都が進める施設の「集約・改修」において、東京都と連携を図りながら使用者へ対応【新中川暫定係留管理所、呑川暫定係留所】

(表 1) 河川工事監督業務対象工事一覧

事務所名	河川名	工事内容	件数 (件)
第二建設事務所	呑川	防潮堤耐震補強工事	5
	海老取川	防潮堤耐震補強工事	1
	仙川	整備工事	3
	谷沢川	分水路（導水管、放流渠施設）工事	2
第四建設事務所	石神井川	整備工事、調節池工事	5
	白子川	整備工事	4
第六建設事務所	神田川	整備工事	1
	新河岸川	防潮堤耐震補強工事	3
	急傾斜防止施設	補修工事	1
江東治水事務所	新中川	護岸耐震補強工事	5
	中川	護岸耐震補強工事、護岸整備工事	8
	旧江戸川	耐震補強工事、被覆修景工事	3
	隅田川	防潮堤耐震補強工事、被覆修景工事 テラス整備工事	12
	大横川	護岸耐震補強工事	4
	横十間川	護岸整備工事	2
	平久川	護岸耐震補強工事	1
	北十間川	整備工事	1
	豎川	整備工事	1
	水門等	耐震補強工事・整備工事	5
北多摩北部建設事務所	空堀川	河床整備工事	2
	柳瀬川	整備工事	1
	落合川	調節池工事	1
	黒目川	整備工事	1
計			72

(参考 1) 河川管理施設等一覧

調 節 池 (15 箇所)	古川 目黒川 妙正寺川 善福寺川 神田川 白子川 黒目川 野川 霞川	古川地下調節池 目黒川船入場調節池、目黒川荏原調節池 妙正寺川落合調節池、妙正寺川第二調節池、 妙正寺川上高田調節池、妙正寺川鷺宮調節池 善福寺川調節池、下高井戸調節池 神田川環七地下調節池 白子川比丘尼橋下流調節池、白子川地下調節池 黒目川黒目橋調節池 野川大沢調節池 霞川調節池
情報提供装置 (5 箇所)	・ 恩田川（町田市成瀬 2289 地先） ・ 真光寺川（町田市鶴川 1-15 地先） ・ 境川（町田市原町田 1-5 地先） ・ 鶴見川（町田市能ヶ谷町 42 地先） ・ 湯殿川（八王子市打越町 333 地先）	
暫定係留施設 (8 箇所)	・ 新中川（葛飾区奥戸 9～江戸川区一之江 3 地先） ・ 旧江戸川（江戸川区東篠崎 2～江戸川区江戸川 3 地先） ・ 呑川（大田区東糀谷 6～大田区東糀谷 1 地先） ・ 海老取川（大田区北糀谷 2～大田区羽田 5 地先） ・ 七号地（江東区辰巳 2 地先） ・ 亀島川（中央区新川 2 地先） ・ 堅川（墨田区千歳 1～墨田区両国 3 地先） ・ 小名木川（江東区森下 3～江東区森下 5 地先）	

4 収益事業

(1) 公園収益事業

民間企業等との連携・協働の拡大や、魅力的な公園施設の企画運営を通して公益事業の原資となる営業収益の確保を図るとともに、ハード・ソフト両面からの運営改善を引き続き実施し、お客様サービスのさらなる質の向上を図った。

また、社会環境や経済情勢の変化に柔軟に対応し、お客様ニーズに応える施設運営を行った。

① 売店・飲食店等の運営

- 【中計】文化財庭園と連携し、庭園内の売店等で日本文化を伝えるプレミアム商品として半纏や和小物等の販売を展開
- ・ JA と連携した地場野菜販売により、地産地消を推進し賑わいを創出
- ・ 季節の花や公園イベントにちなんだオリジナル商品や、季節フェアの紹介を SNS やホームページ等でリアルタイムに発信
- ・ 代々木公園オリンピック記念宿舎軽飲食店の令和 8 年度開業に向けて、連携先企業の選定や施設整備等にかかる各種調整を実施

② 駐車場運営

- 【新】【中計】駐車場運営での DX を推進し、駒沢第二駐車場に自動車のナンバー認識システムを導入、公園利用者の利便性を向上
- ・ 適切な運営管理と利用者へのサービスレベル確保のため、周囲相場に合わせた料金改定を実施

③ その他

- 【新】業務の DX 化を推進し、キッチンカー管理システムにおいて配車方法を変更したことにより、配車業務の効率化によるコスト縮減
- 【新】井の頭自然文化園内スポーツランドにおいて、老朽化した大型遊具 2 種類をコイン式遊具等に変更し、安全安心を確保
- ・ 繁忙期、イベントでの臨時売店出店
- ・ 公園等のイベントに合わせた魅力的なキッチンカーを 45 箇所、4,713 台配車
- ・ ユニークベニュー事業のプロモーションを実施

ア) 常設売店

浜離宮恩賜庭園等 21 公園等で、売店 30 店舗を経営した。

常設売店収入状況

(単位:千円)

常設売店	令和7年度	令和6年度	増減	売店数
砦公園	67,974	66,033	1,941	2
石神井公園	20,175	19,575	600	1
木場公園	33,558	34,402	△844	2
城北中央公園	13,907	13,199	708	1
光が丘公園	73,722	70,614	3,108	1
舎人公園	25,809	19,812	5,997	1
葛西臨海公園	44,115	49,160	△5,045	2
浜離宮恩賜庭園	156,370	124,930	31,440	1
六義園	62,390	59,752	2,638	1
旧古河庭園	13,781	11,397	2,384	1
旧岩崎邸庭園	31,943	34,174	△2,231	1
上野恩賜公園	145,959	114,541	31,418	1
代々木公園	184,466	193,438	△8,972	3
駒沢オリンピック公園	64,788	60,105	4,683	2
水元公園	26,378	26,340	38	1
瑞江葬儀所	29,641	26,617	3,024	1
井の頭恩賜公園	47,785	40,961	6,824	1
神代植物公園	72,801	63,378	9,423	3
府中の森公園	21,269	21,145	124	1
野川公園	22,331	21,776	555	1
小金井公園	129,595	126,960	2,635	2
計	1,288,757	1,198,309	90,448	

イ) その他売店・飲食店（カフェ・レストラン）

葛西臨海公園等のバーベキュー売店、カフェ・レストラン等飲食店 18 店舗を経営した。

その他売店・飲食店収入状況

（単位：千円）

店舗（）内は店舗数	令和7年度	令和6年度	増減
葛西臨海公園バーベキュー	24,619	19,640	4,979
木場公園バーベキュー	10,554	8,193	2,361
潮風公園バーベキュー	8,489	8,609	△120
舎人公園バーベキュー	98,271	92,088	6,183
水元公園バーベキュー	58,716	59,287	△571
小金井公園バーベキュー	73,921	78,349	△4,428
東京臨海バーベキュー	10,290	14,978	△4,688
水元公園涼亭	29,510	30,654	△1,144
清澄庭園 配膳室	35,984	39,227	△3,243
小石川後樂園 葵屋	14,169	12,501	1,668
小石川後樂園 配膳室	62,720	56,811	5,909
上野恩賜公園 オープンカフェ(2)	127,870	121,121	6,749
日比谷カフェ	10,811	9,970	841
葛西臨海公園カフェ・レストラン(2)	49,602	46,391	3,211
上野グリーンサロン	162,092	138,536	23,556
パークスそなエリア	347	255	92
計	777,965	736,610	41,355

ウ) 自動販売機

自動販売機を 425 台（内 380 台は災害救援型）設置した。

自動販売機収入状況

（単位：千円）

	令和7年度	令和6年度	増減	備考
自動販売機	347,583	361,462	△13,879	425台※1

※1 うち380台は災害救援型

エ) スポーツランド

井の頭自然文化園内スポーツランドの遊戯施設を経営した。

① スポーツランド収入状況

(単位：千円)

	令和7年度	令和6年度	増減
スポーツランド	44,237	64,965	△20,728

② スポーツランド利用状況

遊具名	利用者数（人）		
	令和7年度	令和6年度	増減
ティーカップ回転遊具	20,954	79,952	△58,998
スカイバスケット※2	32,558	120,353	△87,795
メリーゴーランド	114,732	120,319	△5,587
ベビーカー	62,147	54,256	7,891
新幹線※3	19,035	112,724	△93,689
動物行進	98,631	83,668	14,963
木馬類	101,365	87,351	14,014
計	449,422	658,623	△209,201

※2 スカイバスケットは令和7年7月1日営業終了、令和8年3月4日より二人乗り新幹線に入れ替え

※3 新幹線は令和7年5月16日営業終了、令和8年3月4日よりコイン式遊具4台に入れ替え

オ) パークトレイン

葛西臨海公園で園内周遊トレインを運行した。

パークトレイン収入及び利用状況

収入（千円）			利用状況（人）		
令和7年度	令和6年度	増減	令和7年度	令和6年度	増減
1,294	1,223	71	107,247	109,424	△2,177

力) ボート場

上野恩賜公園、石神井公園、井の頭恩賜公園及び善福寺公園でボート場を経営した。

ボート場収入及び利用状況

ボート場	収入(千円)			利用状況(件)		
	令和7年度	令和6年度	増減	令和7年度	令和6年度	増減
上野	24,003	21,119	2,884	91,259	95,398	△4,139
石神井	5,210	4,838	372	19,074	21,108	△2,034
井の頭	23,189	20,209	2,980	99,132	101,772	△2,640
善福寺	756	779	△23	3,848	4,565	△717
計	53,158	46,945	6,213	213,313	222,843	△9,530

キ) 駐車場

上野恩賜公園等 35 公園で 52 箇所の駐車場を経営した。

駐車場収入及び利用状況

駐車場 ()内は駐車場数	収入(千円)			利用状況(台)		
	令和7年度	令和6年度	増減	令和7年度	令和6年度	増減
砧公園	86,633	66,642	19,991	143,447	132,989	10,458
蘆花恒春園	22,445	23,484	△1,039	45,106	51,913	△6,807
赤塚公園	19,946	18,157	1,789	47,033	48,680	△1,647
浮間公園	19,972	15,791	4,181	33,522	31,587	1,935
石神井公園(2)	30,813	28,072	2,741	57,930	56,556	1,374
汐入公園(2)	21,328	22,869	△1,541	43,933	46,062	△2,129
大泉中央公園	19,753	18,865	888	56,108	56,048	60
大島小松川公園	49,312	45,456	3,856	69,019	68,167	852
宇喜田公園(2)	22,161	21,724	437	52,651	51,272	1,379
東綾瀬公園	18,711	16,627	2,084	35,313	32,181	3,132
中川公園	6,612	6,360	252	12,790	13,952	△1,162
木場公園(2)	81,248	80,617	631	105,197	106,152	△955
和田堀公園(2)	31,147	24,125	7,022	58,445	52,687	5,758
城北中央公園	34,034	33,731	303	79,284	82,555	△3,271
光が丘公園	82,560	97,187	△14,627	152,840	159,008	△6,168
舎人公園(3)	133,480	130,318	3,162	300,127	293,552	6,575
篠崎公園(2)	30,947	34,879	△3,932	68,186	69,303	△1,117
葛西臨海公園	344,956	296,714	48,242	437,959	417,086	20,873
上野恩賜公園(1)	64,264	52,221	12,043	23,801	18,227	5,574
夢の島公園(2)	108,822	108,173	649	200,412	221,948	△21,536
潮風公園(2)	59,689	56,136	3,553	61,823	58,892	2,931
代々木公園	151,988	148,096	3,892	118,279	126,185	△7,906
駒沢オリンピック公園(2)	118,298	121,911	△3,613	146,188	148,650	△2,462
水元公園(3)	115,871	102,644	13,227	289,480	294,761	△5,281
高井戸公園	20,360	16,090	4,270	24,362	18,987	5,375
井の頭恩賜公園(2)	81,423	80,568	855	119,366	115,424	3,942

神代植物公園(2)	96,310	89,650	6,660	260,115	205,137	54,978
府中の森公園	37,156	35,230	1,926	79,025	81,075	△2,050
武蔵国分寺公園	10,681	12,621	△1,940	27,707	32,620	△4,913
野川公園	47,717	47,148	569	100,876	97,343	3,533
武蔵野公園	34,016	25,100	8,916	55,845	49,386	6,459
武蔵野の森公園(2)	76,466	77,561	△1,095	141,043	147,154	△6,111
武蔵野中央公園	13,731	13,285	446	27,171	29,037	△1,866
小金井公園(2)	162,748	159,789	2,959	372,408	318,620	53,788
六仙公園	4,094	2,239	1,855	10,987	6,051	4,936
計	2,259,692	2,130,080	129,612	3,857,778	3,739,247	118,531

ク) その他公園収益

① 災害時転用レストラン

駒沢オリンピック公園において、民間事業者が設置と平常時の運営を行い、災害時には当協会が主体となり徒歩帰宅者や地域住民を支援する施設に転用するレストランを運営した。

② イベント出店

イベント時等に臨時売店やキッチンカーを出店した。

③ ユニークベニュー事業

浜離宮恩賜庭園及び清澄庭園において、民間企業等が会議やレセプション等を実施するにあたり、各庭園の特性に応じた「おもてなし」の場を提供することで、特別感を演出し、東京の魅力を国内外に広く発信するユニークベニュー事業を、観光業界展示会にて旅行会社等へPRした。

各事業収入状況

(単位：千円)

事業	令和7年度	令和6年度	増減
常設売店	1,288,757	1,198,309	90,448
その他売店・飲食店	777,965	736,610	41,355
自動販売機	347,583	361,462	△13,879
スポーツランド	44,237	64,965	△20,728
パークトレイン	1,294	1,223	71
ボート場	53,158	46,945	6,213
駐車場	2,259,692	2,130,080	129,612
合計	4,772,686	4,539,594	233,092
公園収益事業収入	5,032,246	4,799,683	232,563
他会計振替額	317,921	369,982	△52,061

(2) 水辺収益事業

東京都の所有する未利用地の有効活用を図るため、東京都から占用許可を受けて、定期駐車場を経営した。

ア) 水辺駐車場

施設名（河川名）	所在地	収容台数	月額駐車料金（消費税抜き）
新川第二駐車場（中川）	江戸川区北葛西一丁目	63 台	普通車 5.2m未満 13,330 円 大型車 7m未満 20,000 円
新川第三駐車場（中川）	江戸川区北葛西二丁目	12 台	普通車 5.2m未満 13,330 円
花畑駐車場（毛長川）	足立区花畑七丁目 草加市瀬崎七丁目	42 台	普通車 5m未満 7,610 円
下落合駐車場（神田川）	新宿区下落合一丁目	12 台	小型車 4m未満 29,610 円 普通車 5m未満 32,380 円
浮間駐車場（新河岸川）	北区浮間一丁目	115 台	普通車 5m未満 15,000 円 普通車 5.8m未満 17,140 円 大型車 20,950 円 大型車ロング 26,000 円
小岩大橋駐車場（新中川）	江戸川区松本二丁目	21 台	普通車 5m未満 9,520 円
宮城駐車場（隅田川）	足立区宮城一丁目	73 台	軽自動車 12,380 円 小型車 15,230 円 普通車 16,190 円 大型車 24,000 円
境川鵜野森駐車場（境川）	町田市森野五丁目	13 台	小型車・普通車 10,000 円
志茂駐車場（隅田川）	北区志茂三丁目	14 台	普通車 12,000 円
空堀川駐車場（空堀川）	東村山市本町三丁目	50 台	軽自動車・普通車 8,000 円
		合 計 415 台	

水辺駐車場の令和 7 年度決算

（単位：千円）

	公 3 事業	水辺収益事業
経常・経常外収益	1,849,227	65,158
経常・経常外支出	1,808,918	30,008
振替前差引	40,309	35,150
他会計振替額	17,575	△17,575
振替後差引	56,413	17,575

5 共通事業

(1) 災害対応力の向上

公共施設の管理を通してこれまで蓄積してきた知識と経験を発揮し、自治体や警察、消防、自衛隊、海上保安庁など関係機関と連携し、地域の人々とともに実践的な訓練や啓発活動を積極的に行い災害対応力の向上を図った。

① 防災対策

- 【中計】防災公園等に配置した防災介助士を活用し、インクルーシブ防災を推進【東白鬚等 16 施設】
- 【中計】大規模救出救助活動拠点において、東京都の現地機動班と合同訓練を実施【木場等 7 公園】
- ・ 勤務時間内震災対応訓練や早朝・夜間参集訓練等、規模や時間帯等が異なる様々な発災想定に基づく全社的な防災訓練を実施
- ・ 発災時の大規模救出救助活動拠点としての使用を想定し、自治体や警察、消防、自衛隊等と連携した令和 7 年度東京都・羽村市・日の出町合同総合防災訓練に参加
- ・ 防災無線訓練（1 回/週）、安否確認訓練（1 回/月）を定期的実施
- ・ 台風やゲリラ豪雨、大雪等について、気象情報提供サービスを活用した迅速な情報把握
- ・ 土砂災害を含む気象災害に関する訓練や点検、予防措置等の事前準備を実施

② 普及・啓発

- ・ 防災普及啓発イベントの開催や、SNS やホームページ等による情報発信
- ・ 首都直下地震等大規模災害に関する防災普及啓発活動を実施

(2) 情報発信

広報戦略に基づき、広報体制の整備、広報力の強化等に取り組むとともに、公園や庭園、水辺の魅力を国内外に積極的に発信する等、幅広く効果的な広報を展開した。

① 広報力の強化

- 【中計】戦後 80 年に合わせ多摩部の公園の戦争遺跡を巡る協会独自のツアーを計画、終戦記念日前のタイミングで都庁記者クラブを中心としたメディアヘブレスツアーを実施し 5 社が参加、複数のメディア露出につなげた
- 【中計】当協会の認知度向上のため、11 箇国、計 13 件の海外旅行博へ資料出展
- 【中計】台湾、台北で開催された世界旅行博へ現地出展し、まだ知られていない東京の公園や庭園の存在と魅力を直接 PR したほか、アンケートにてインバウンド客のニーズやトレンド把握に努め、今後のインバウンド戦略立案に向けた知見を得た
- 武蔵野中央公園等が実施した「4 つの公園をめぐる歴史ガイドツアー」が東京都主催の「第 3 回伝わる広報大賞」で「インハウス制作・企画」部門賞を受賞

- ・ 現地旅行博出展に合わせ、台湾向けインフルエンサーを起用してインバウンド集客の弱い向島百花園と殿ヶ谷戸庭園の PR 動画を製作しブース内で放映
- ・ YouTube や SNS、WEB 記事による発信を行い、多面的な情報発信による PR に努めた
- ・ 人事課や公園事業部と連携し、外部講師を招いた SNS 活用やデザインスキルや写真撮影スキルアップの社内研修を実施、社内全体の広報力強化を図った

(3) 内部管理

適正な法人運営を行うとともに、コンプライアンス教育や DX の推進、人材育成等を通して、今後の社会の要請や人々のニーズの変化を見据えた組織づくりを行った。

① コンプライアンスの徹底

- 【新】令和 7 年 12 月にカスタマー・ハラスメント対応マニュアルを作成し、職員がお客様からカスタマー・ハラスメント行為を受けた場合の対応方法を示すとともに、職員自身が受託事業者等に対して、カスタマー・ハラスメントを行わないことを徹底
- 【中計】令和 7 年 7 月にプライバシーマークを取得
令和 9 年度の更新審査合格に向けたプライバシーマーク継続のための取組を実施
- ・ 個人情報保護や法令遵守の研修、内部点検の実施によりコンプライアンスを徹底
- ・ 個人情報の重要性を認識させる悉皆研修及び他部署職員による外部点検の実施による情報セキュリティ及び金銭管理等に係る管理体制の徹底

② 人材育成

- 【中計】人材育成計画に基づき、入社時の徹底した基礎研修や、若手職員のつながり・連携強化の研修、職層別に職員の行動変容と意識改革を促す研修等を継続実施
- サービスレベルの向上を継続的に図るとともに、公園管理運営士や防災士、墓地管理士等の資格取得を推進
- 職員のスキルアップを図り、ヒューマンエラー対策、伝える力強化、インバウンド接客対応等、課題に応じた新しい研修を実施
- 【中計】造園技術職員及び技能職員のスキルアップのため、QGIS 操作研修や OJT を、年間を通して定期的に実施し、職員のスキルを向上
- 人材育成計画に基づき、職員全体の基礎力向上のため「CS 向上マニュアル」を 15 年ぶりに改訂し、周知を図ることで職員の接客力を向上

③ IT 環境の改善・強化

- 【新】業務基盤の安定性及びセキュリティ確保を目的として、業務用パソコン約 1,000 台を対象に、OS を Windows11 へアップグレード
- 【新】BCP 観点での冗長性強化のため、公園・庭園・霊園・水辺事業所等 90 拠点を対象に、ネットワークバックアップ回線を 3G から LTE へ刷新
- 【中計】システム間のデータ連携に向けた文書管理システムの改修、契約システム及び会計システムとの連携を実現